

世界的すきま発想。



2009年5月期 決算説明会

- 中期事業戦略 -

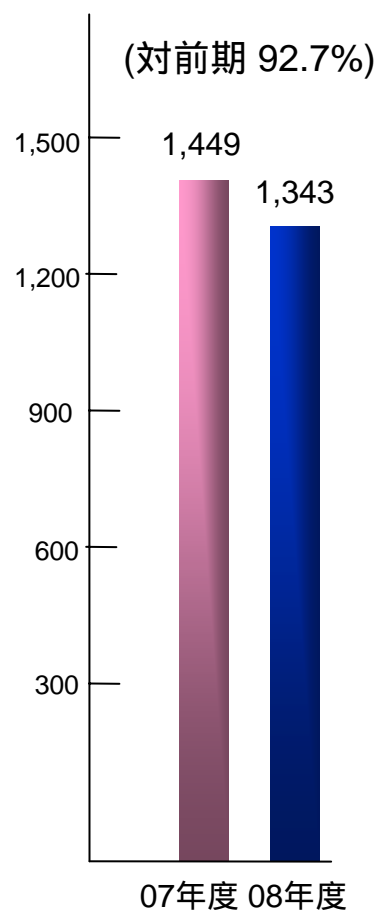
平成21年7月1日

平成20年度を振り返って (1)

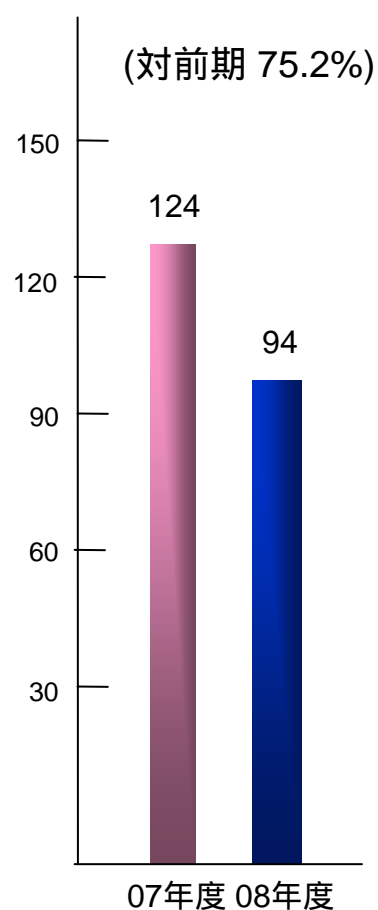
世界的すきま発想。



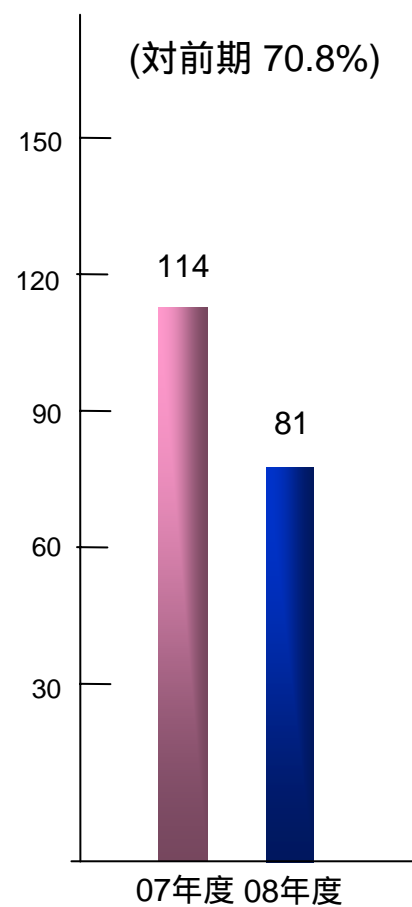
売上高



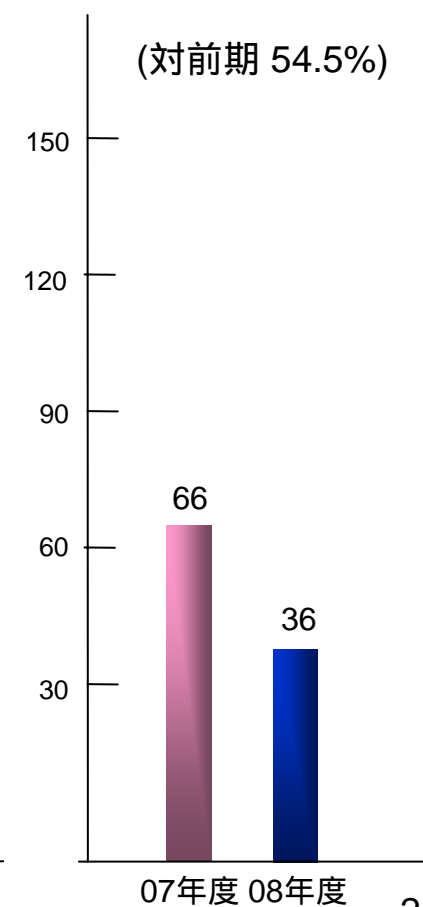
営業利益



経常利益



純利益



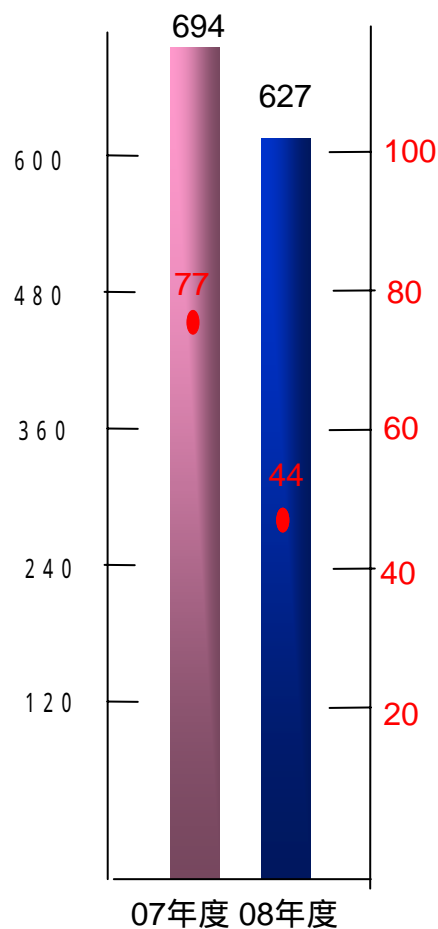
平成20年度を振り返って (2)

世界的すきま発想。



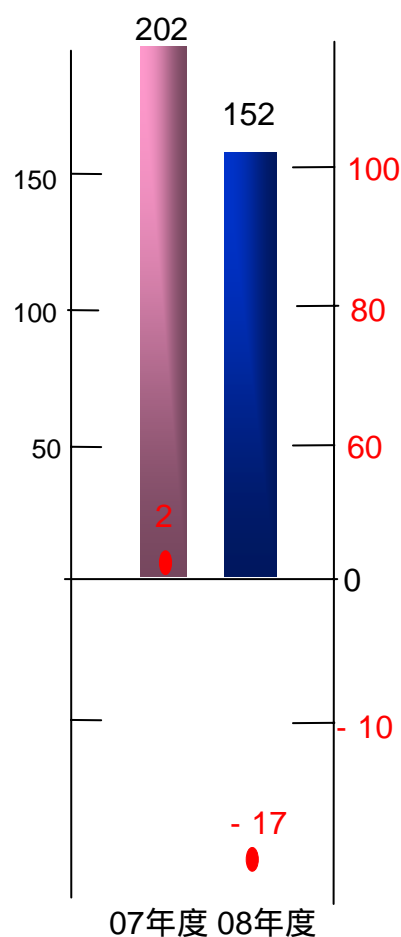
機能化学品

売り上げ 67億
営業利益 33億



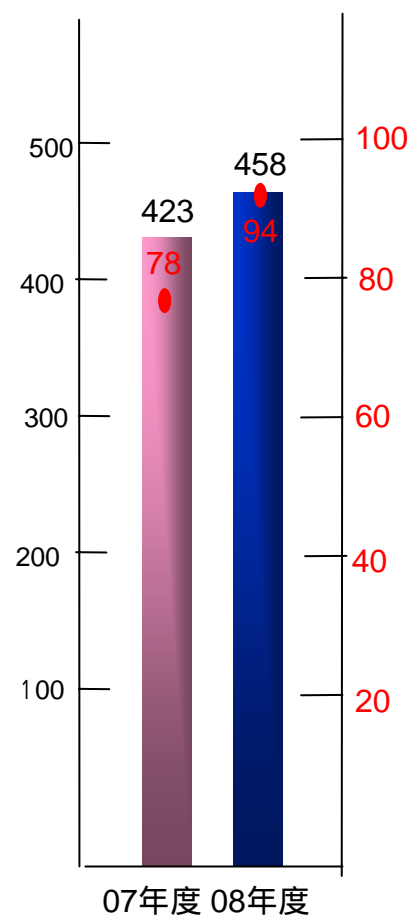
セイフティシステムズ

売り上げ 51億
営業利益 18億



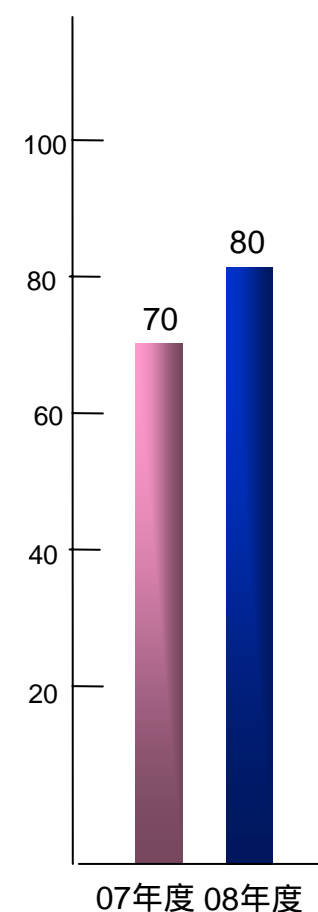
医薬

売り上げ 34億
営業利益 15億



アグロ

売り上げ 10億
営業利益 7億



日本化薬グループの基本戦略

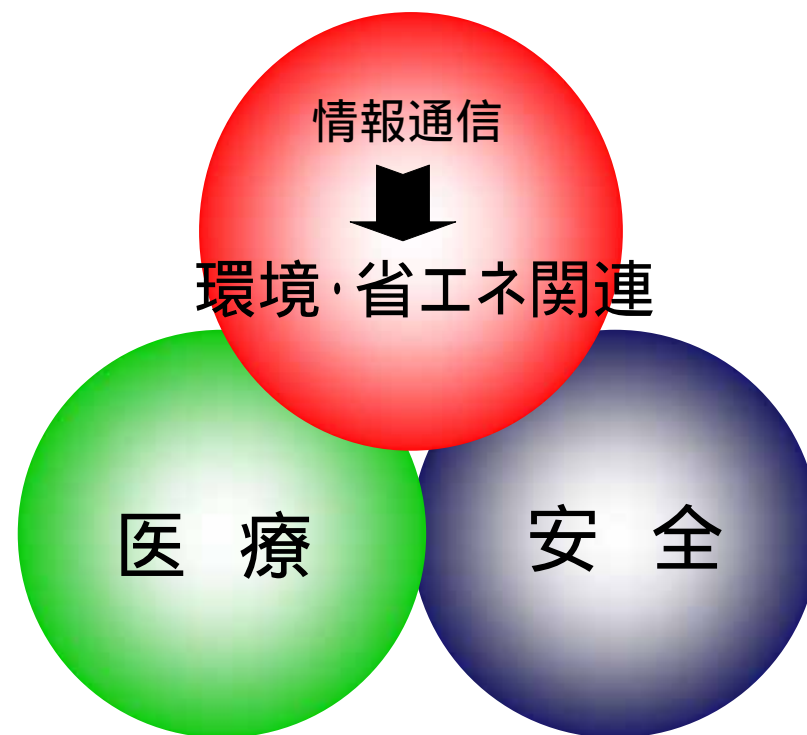
世界的すきま発想。



「ニッチ市場」をターゲットに

「技術融合」を武器に

「スピーディ」に戦略を実行



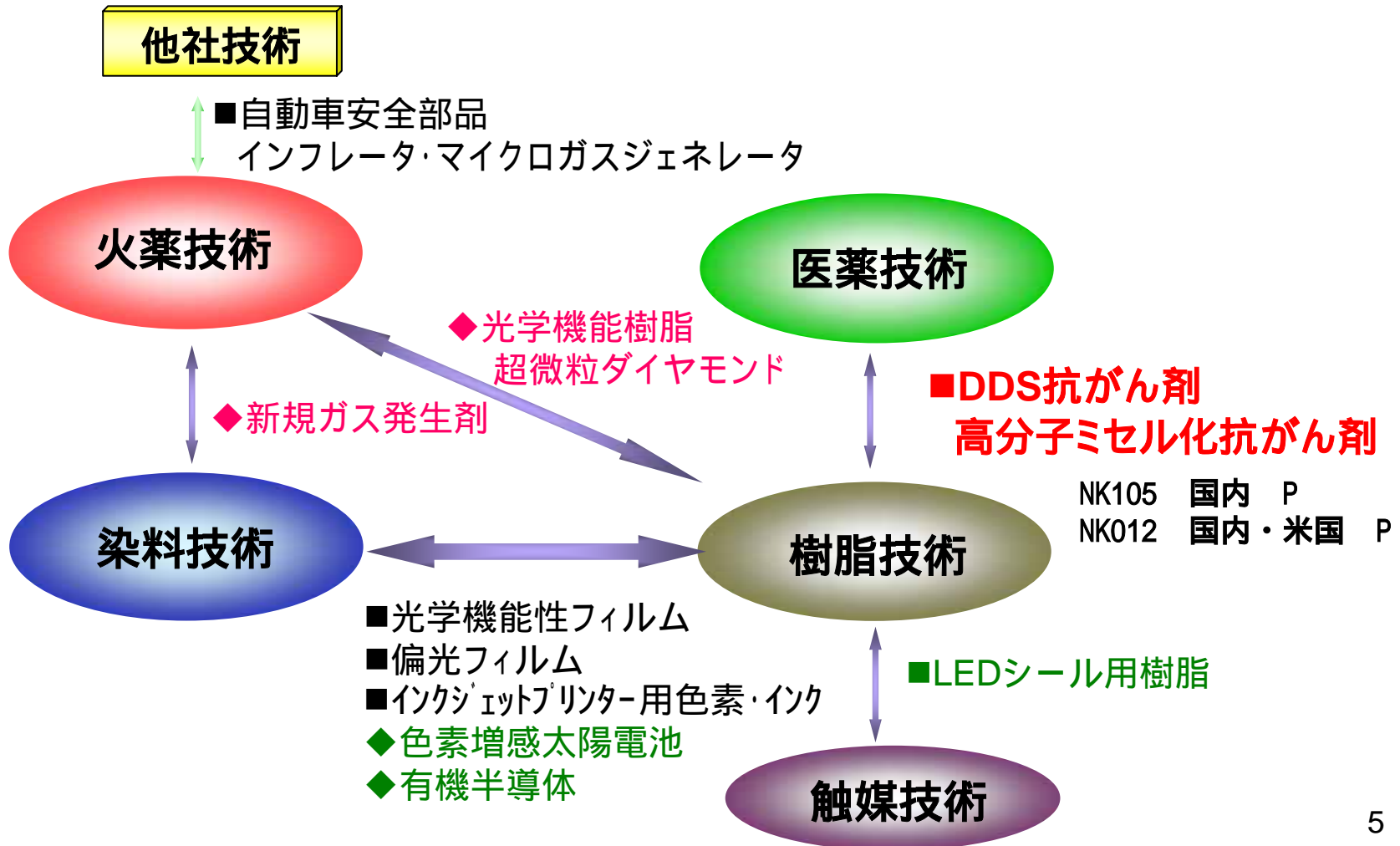
基盤技術と融合

世界的すさまじい発想。



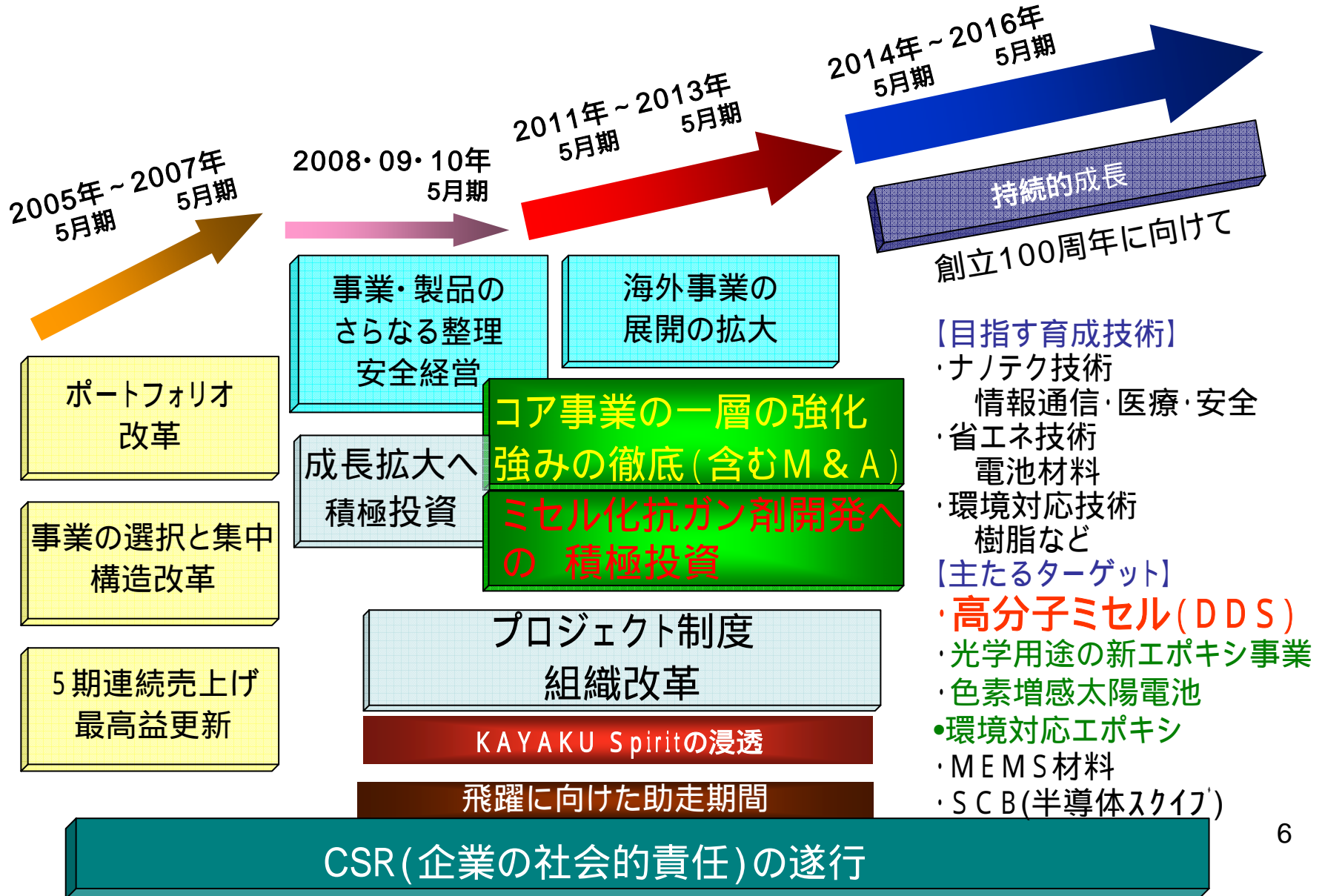
(単位:億円)

基盤技術を融合し、新製品・新事業を創出し、社会に貢献します。



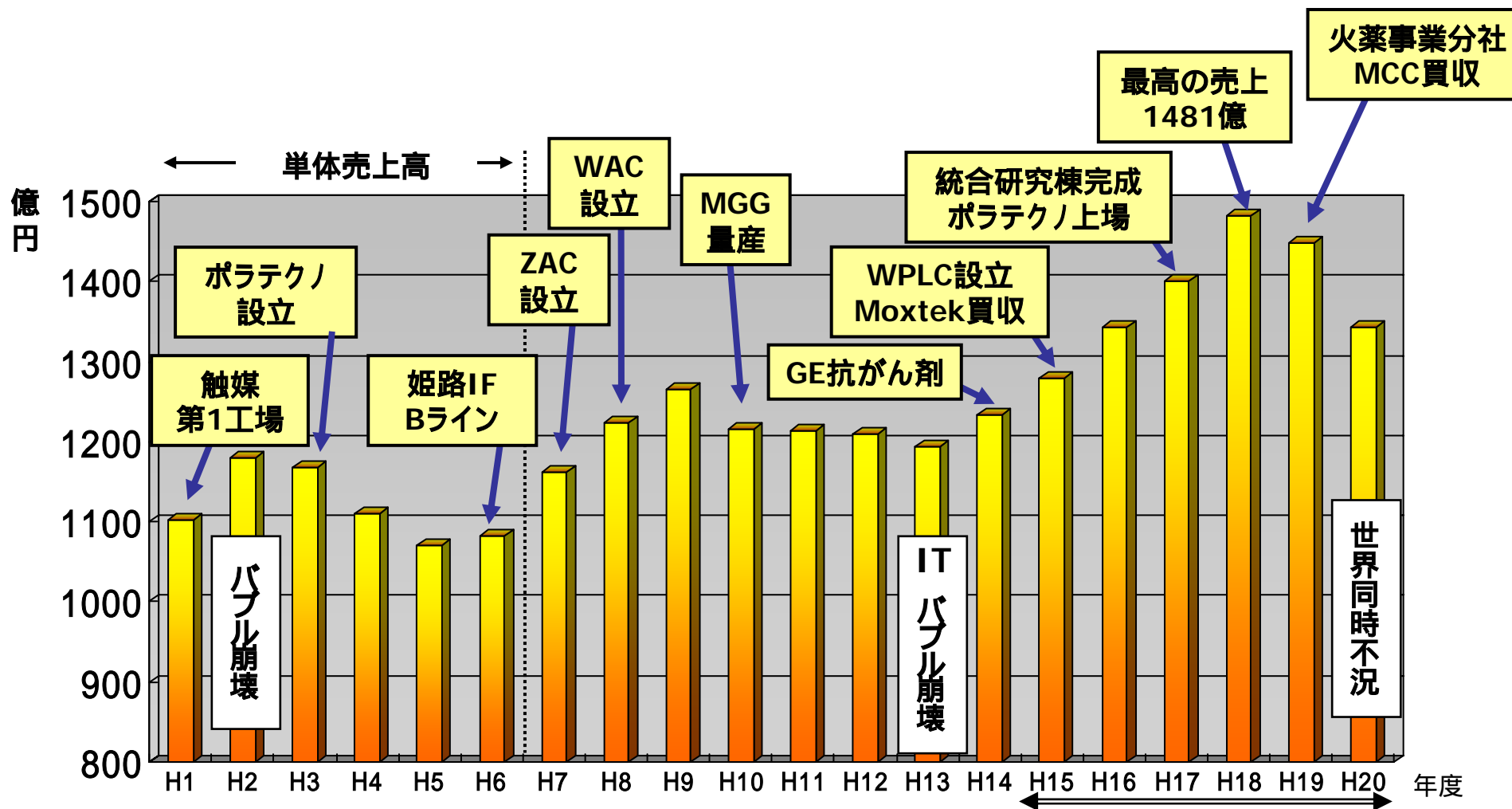
連携と融合の成長シナリオ

世界的すきま発想。



日本化薬 平成の歩み

世界的すきま発想。

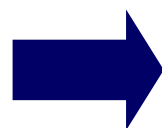


日本化薬の中期目標

世界的すきま発想。



2013年5月期に **ROE 10%** を達成する



売上高	1800億円
営業利益	180億円

2010年5月期予想は、売上高 1,360億 営業利益 120億円 純利益 60億円

世界的すきま発想。



2009年5月期 決算説明会

平成21年7月1日

目次

世界的すきま発想。



2009年5月期 実績

連結損益	3
単体損益	4
業績のポイント	5
売上高・営業利益推移	12
事業別売上高 対前年差異	13
セグメント別 連結営業損益推移	14
セグメント別 営業損益 対前年差異	15
売上・営業損益推移	
機能化学品事業	16
医薬品事業	18
セイティシステムズ事業	20
その他事業	21
海外売上高	22
営業外損益、特別損益	23
連結貸借対照表	24

2010年5月期 業績予想

連結損益	26
連結損益推移	27
回復の足取り	28
売上高・営業損益推移	29
セグメント別 連結営業損益推移	30
売上・営業損益推移	
機能化学品事業	31
医薬事業	33
セイティシステムズ事業	35
その他事業	36
医薬新製品開発状況	37

2009年5月期 連結損益

世界的すきま発想。



(単位:億円)

	H19年度			H20年度			前年同期		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	721	728	1,449	740	603	1,344	19	124	105
売上品原価	455	477	932	481	390	871	26	87	60
原価率	63.1%	65.5%	64.3%	65.0%	64.7%	64.9%			
売上総利益	266	251	517	259	213	472	7	38	45
販管費	201	192	393	192	187	379	9	5	14
営業利益	66	59	125	67	26	94	1	33	31
営業外損益	9	2	10	11	2	13	2	1	2
経常利益	57	57	114	57	23	81	0	33	34
特別損益	8	21	13	27	15	12	19	6	25
税引前利益	49	78	127	30	38	69	19	39	58
法人税等	21	33	54	13	22	36	8	11	18
少数株主利益	4	3	7	1	3	4	5	6	11
当期純利益	24	42	66	18	19	37	6	23	30

2009年5月期 単体損益

世界的すきま発想。



(単位:億円)

	H19年度			H20年度			前年同期		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	503	534	1,037	510	462	973	7	71	64
売上品原価	302	334	636	316	279	594	14	55	42
原価率	60.0%	62.5%	61.3%	61.8%	60.2%	61.1%			
売上総利益	201	200	401	195	184	379	6	16	22
販管費	158	154	312	146	147	293	12	7	19
営業利益	43	46	89	49	37	86	6	9	3
営業外損益	1	11	12	1	5	4	1	6	8
経常利益	43	57	101	48	42	90	5	16	11
特別損益	15	18	3	2	9	7	13	9	4
税引前利益	28	75	103	46	51	97	18	25	7
法人税等	12	28	40	14	21	35	2	7	5
当期純利益	16	48	64	32	29	61	16	18	3

2009年5月期 業績のポイント

世界的すきま発想。



・ 下半期急減速



・ 事業業績の二極化



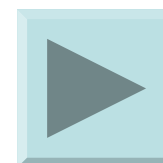
・ グループ会社の大幅減益



・ 費用の抑制



・ 資金ポジション(手元流動性)の改善

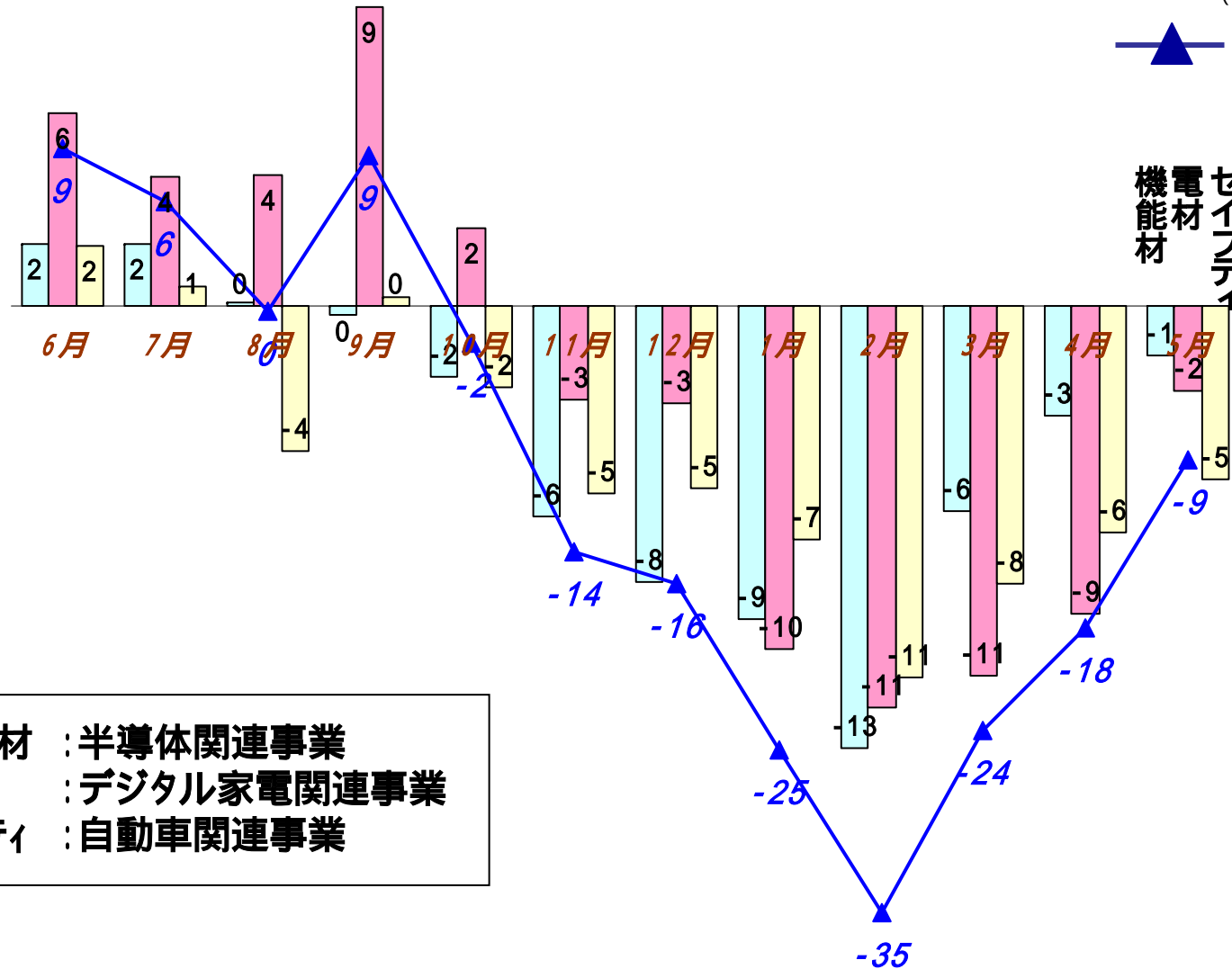


下半期急減速 (世界同時不況の影響)

月度売上高 対前年同月差異

(単位:億円)

▲ : 3事業合計



機能材 : 半導体関連事業
 電材 : デジタル家電関連事業
 セーフティ : 自動車関連事業

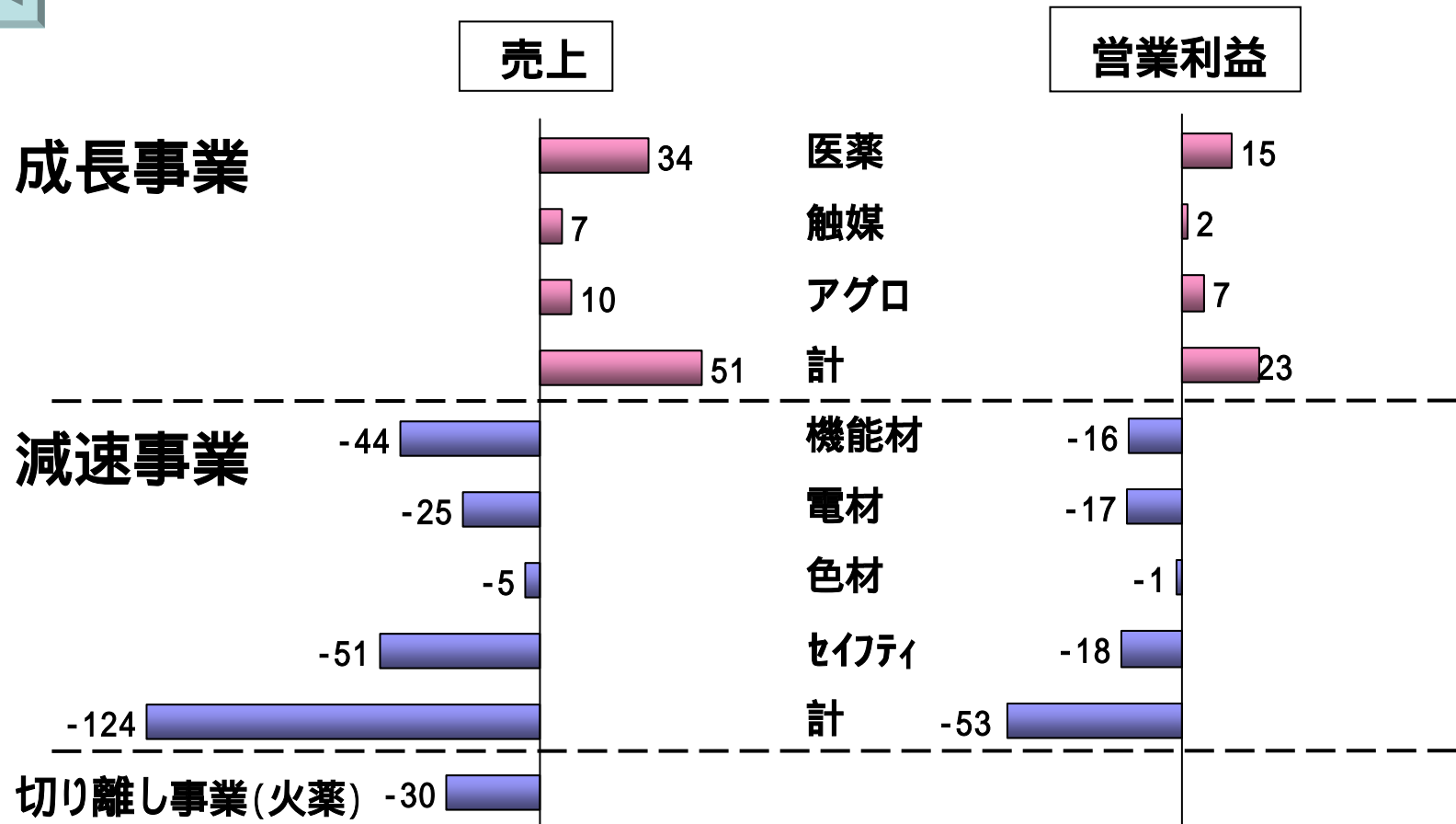
事業業績の二極化

世界的すきま発想。

日本化薬

対前年差異

(単位:億円)



グループ会社の大幅減益

世界的すきま発想。



(単位:億円)



対前年利益差異

	単体			連結 - 単体			
	H19 年度	H20 年度	前年 差異	H19 年度	H20 年度	前年 差異	調整後 前年差異
営業利益	89	86	3	35	7	28	24
経常利益	101	90	11	13	9	23	22
税引前利益	103	97	7	24	28	51	44
当期純利益	64	61	3	3	24	27	29

- 【調整】 営業利益 : 未実現の営業損益
 経常利益 : 関係会社からの利息・配当金, 持分法損益
 税引前利益 : 関係会社の株式売却損益
 当期純利益 : 少数株主持分

費用の抑制

世界的すきま発想。



(単位:億円)



単体		H19年度 年間	H20年度			前年度 差異
			上期	下期	年間	
原材料 &商品	購入金額	431	241	160	401	30
	価格差異(対前年度)		11	6	5	
	在庫(月度平均残)	66	63	66	64	
費用	工場固定費	183	89	87	176	7
	販管費	312	146	147	293	19
	費用計	495	235	234	469	26
	内訳					
	労務費	200	101	100	201	1
	減価償却費	84	38	41	79	5
	その他	211	96	93	189	22
	【参考】					
R & D費	91	-	-	86	5	
R & D費比率	8.7%	-	-	8.8%		

資金ポジション (手元流動性) の改善

世界的すきま発想。



(単位:億円)



フリーキャッシュフロー (純現金収支) の黒字化

	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
営業活動によるCF	146	202	160	180
投資活動によるCF	99	179	181	95
フリーキャッシュフロー	47	23	21	85
財務活動CF、他	5	19	18	49
資金の増減額	42	42	39	134
期末資金残高	214	256	217	351

【参考】 設備投資

	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
設備投資額(発注)	145	157	128	83
設備投資額(支出)	88	172	142	96
減価償却費	77	87	109	109

資金ポジション (手元流動性) の改善

世界的すきま発想。



(単位:億円)



資金増の要因分析

	前年増減
営業活動によるCF	20
投資活動によるCF	86
フリーキャッシュフロー	106
財務活動CF、他	67
資金の増減額	173
期末資金残高	134

	資金増	資金減
営業利益の減少		30
法人税の減少	42	
債権債務の増減	8	

固定資産取得支出減	46	
固定資産売却収入減		35
子会社株式取得支出減	20	
関係会社株式売却収入増	8	
長・短貸付金減	35	

長期借入金増	42	
短期借入(含む外貨)増	30	
建設協力金支出増		7

連結売上高・営業利益推移

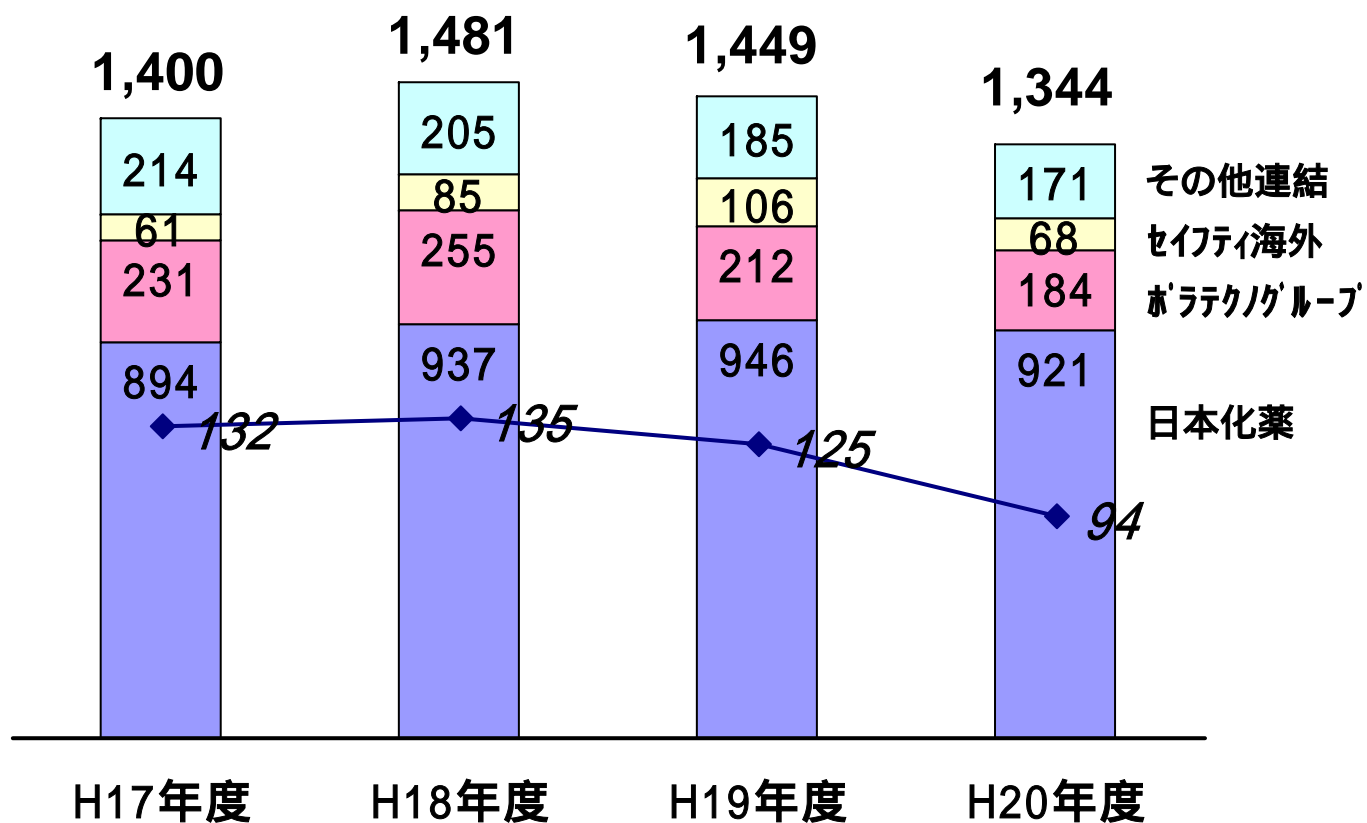
(各区分の売上高は消去後)

世界的すきま発想。



(単位:億円)

◆ : 営業利益

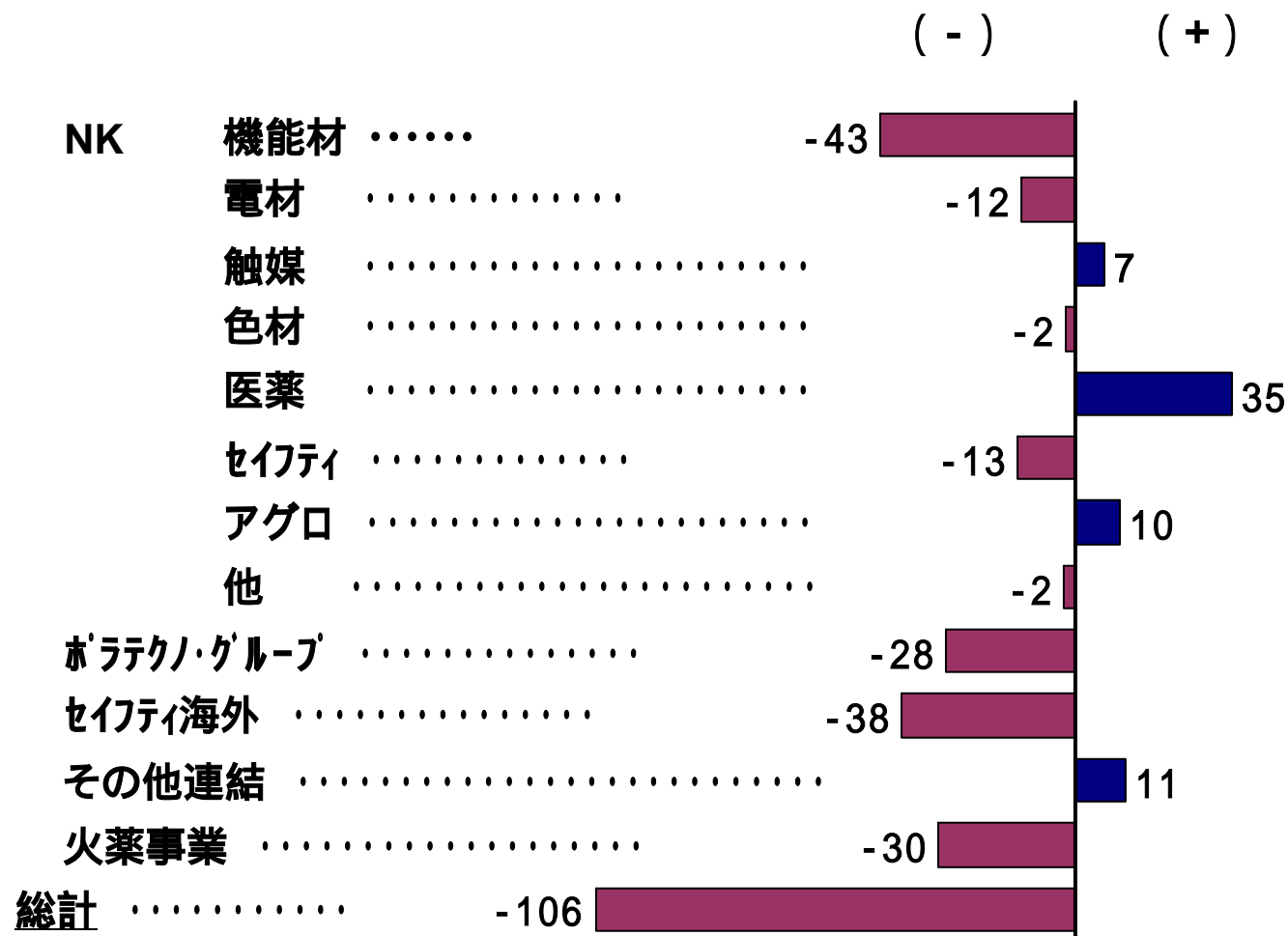


連結売上高 対前年差異

世界的すさまじい発想。



(単位:億円)

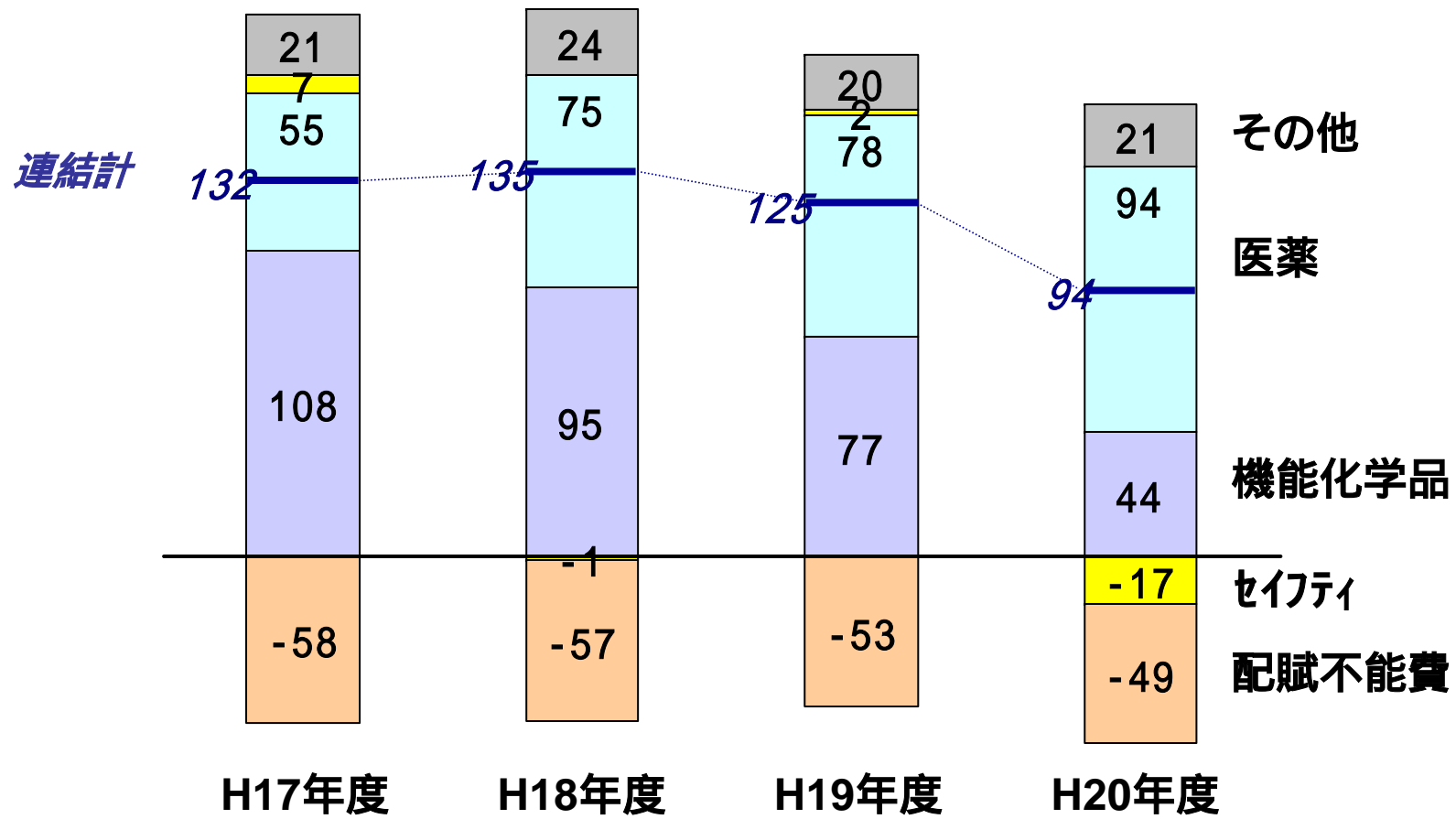


連結営業利益推移 - セグメント別 -

世界的すきま発想。



(単位:億円)

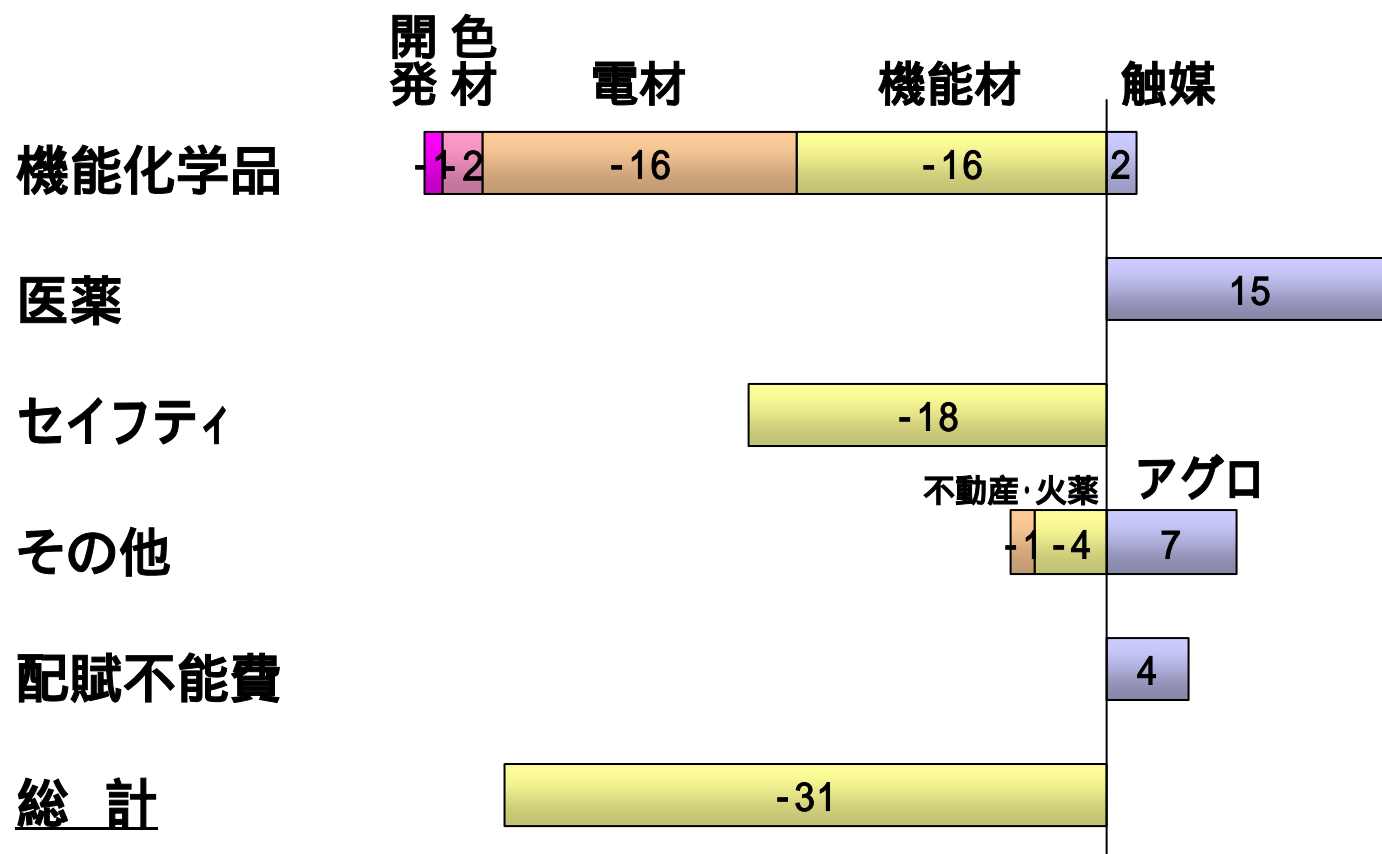


セグメント別連結営業利益 - 対前年差異 -

世界的すきま発想。



(単位:億円)



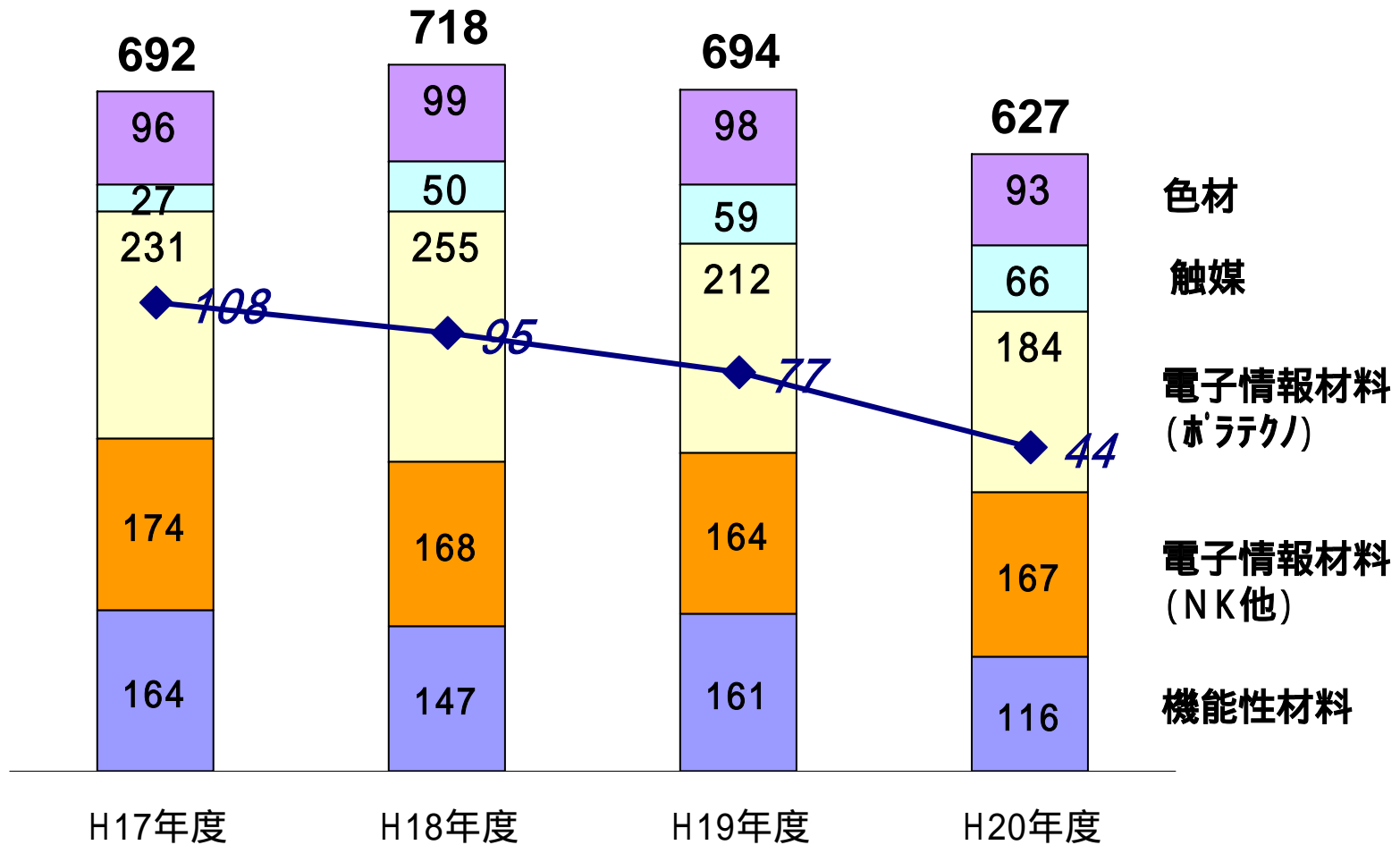
売上・営業利益推移 機能化学品事業

世界的すさまじい発想。



(単位:億円)

◆:営業利益



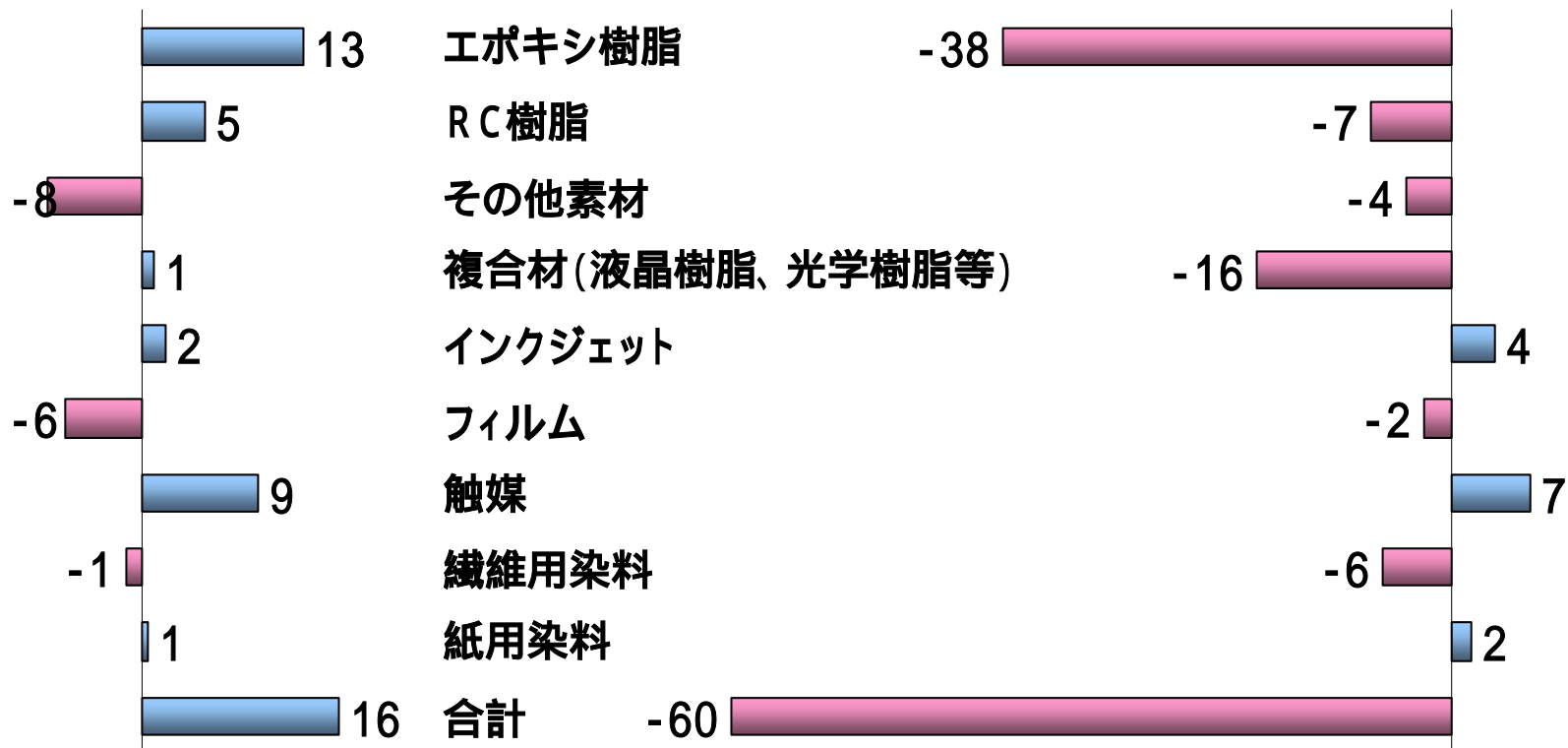
種属別売上 前年差異 機能化学品事業 (単体)



(単位:億円)

【参考】
平成19年度
(対平成18年度)

平成20年度
(対平成19年度)



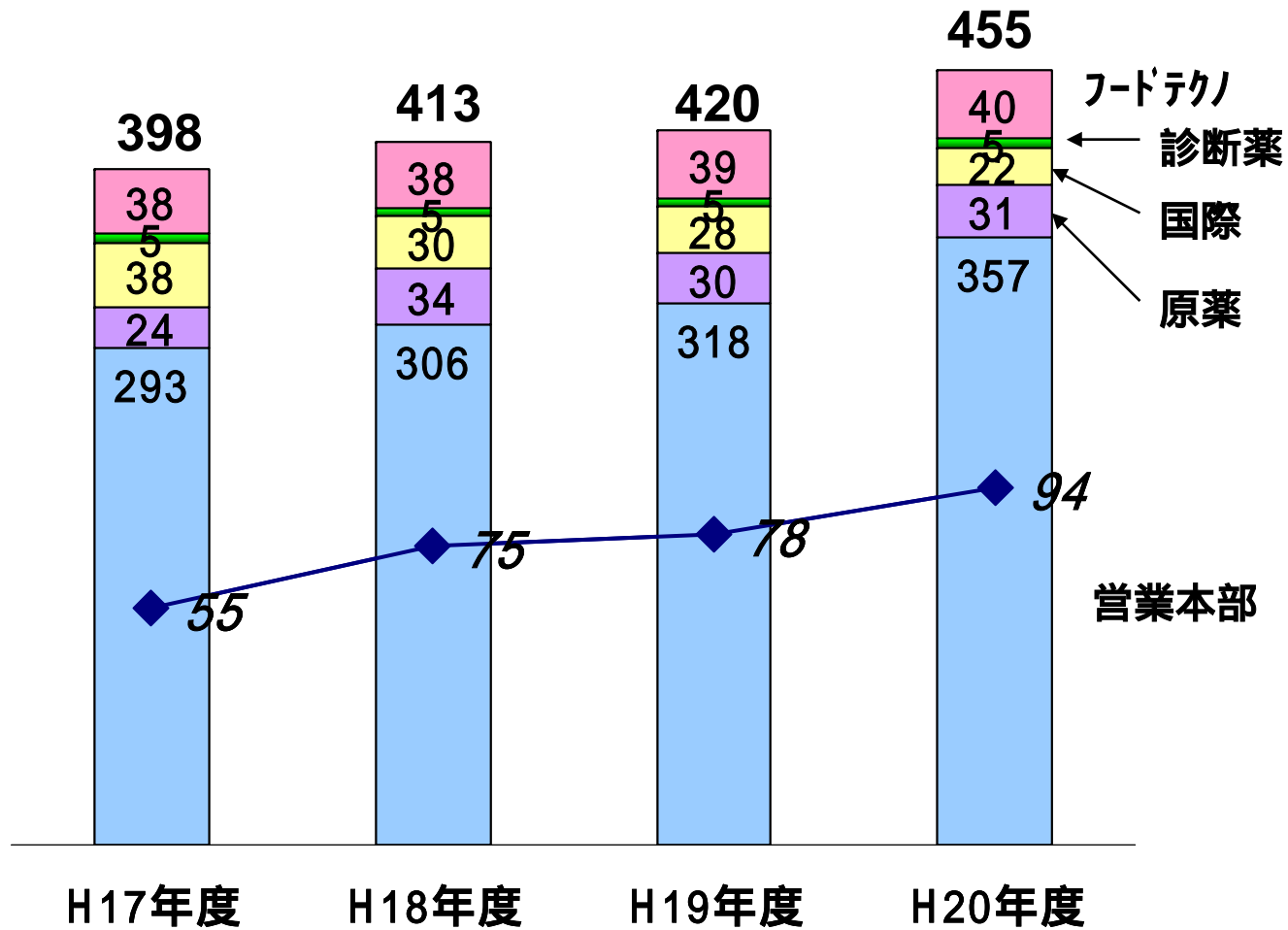
売上・営業利益推移 医薬事業（消去前）

世界的すきま発想。



(単位:億円)

◆: 営業利益

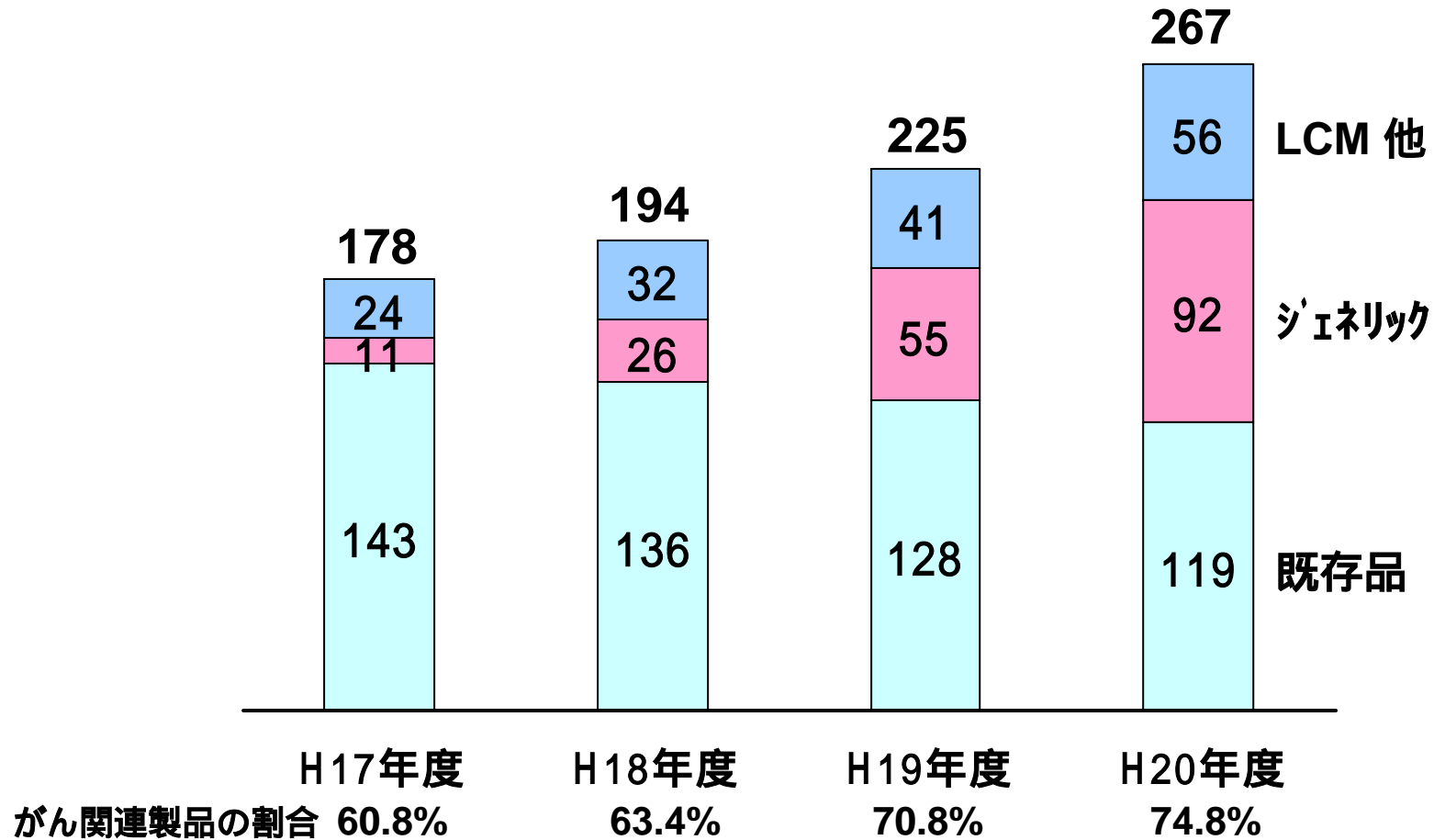


がん関連製品売上推移 医薬事業

世界的すきま発想。



(単位:億円)



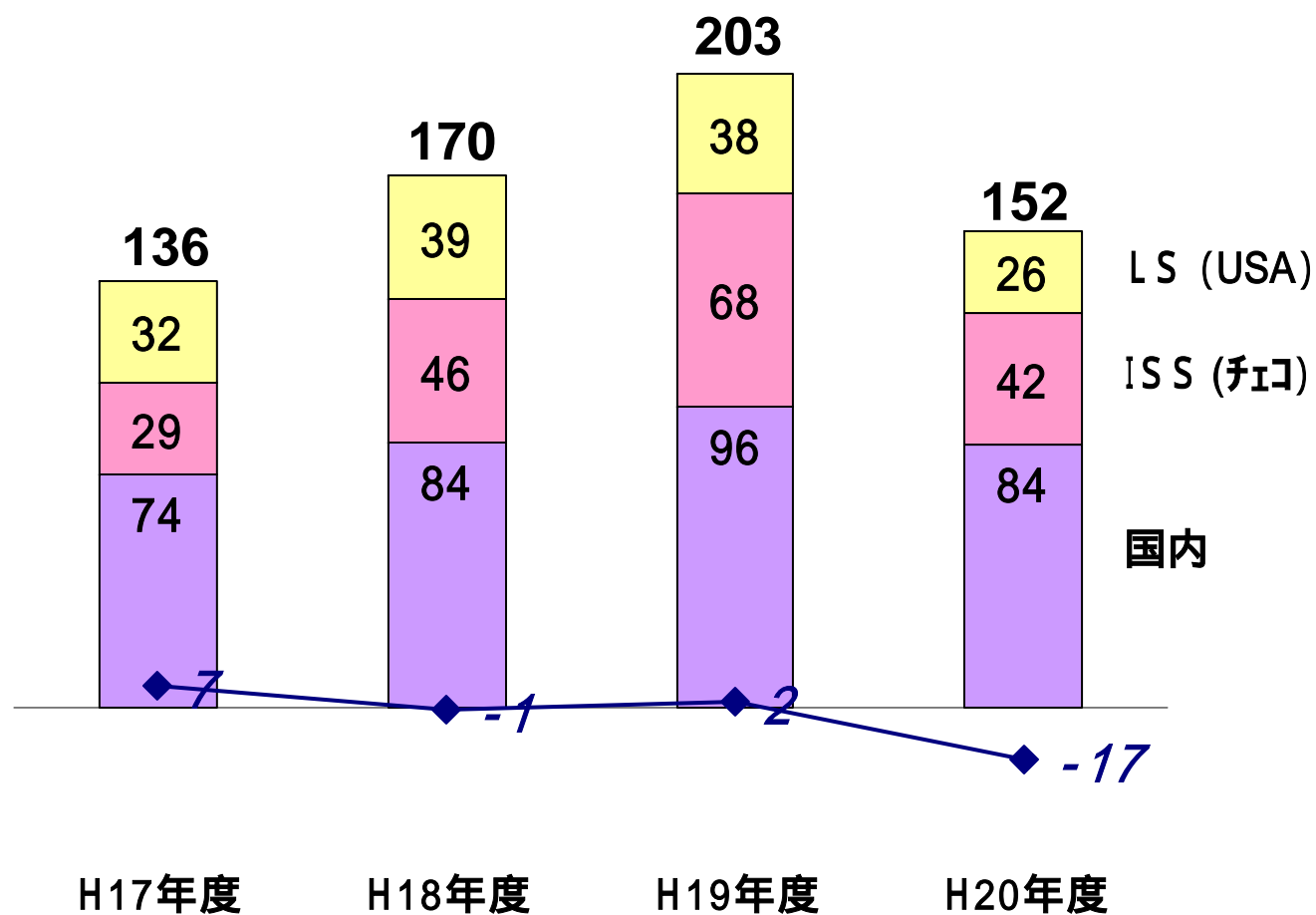
売上・営業利益推移 セーフティシステムズ事業

世界的すきま発想。



(単位: 億円)

◆ : 営業損益



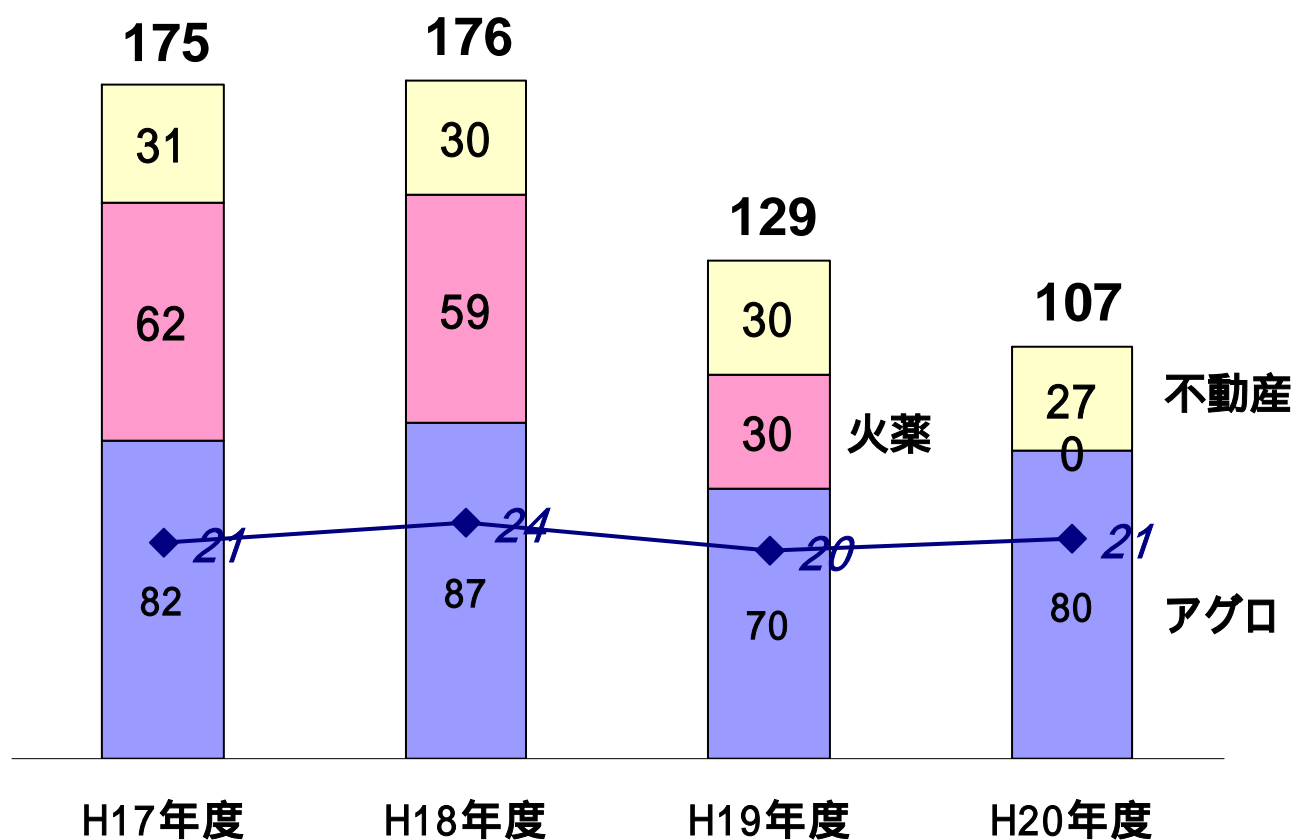
売上・営業利益推移 その他事業

世界的すきま発想。



(単位:億円)

◆ : 営業利益

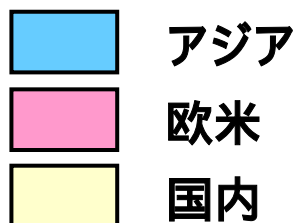


海外売上高

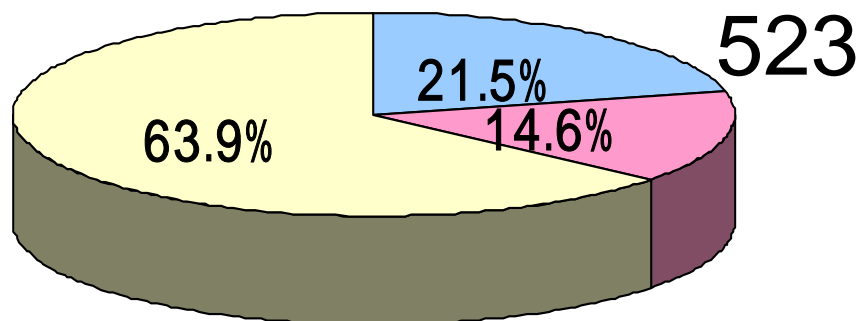
世界的すきま発想。



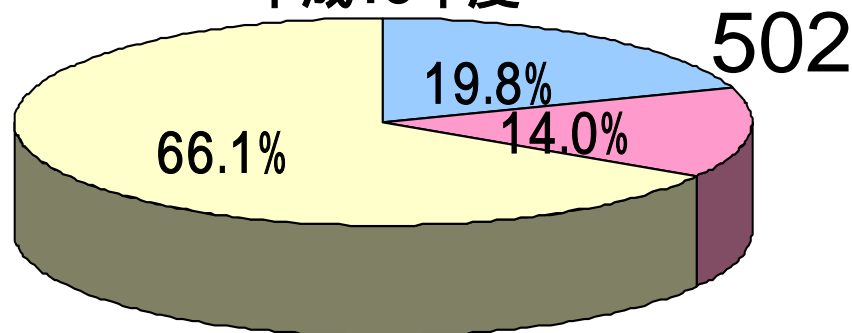
(単位:億円)



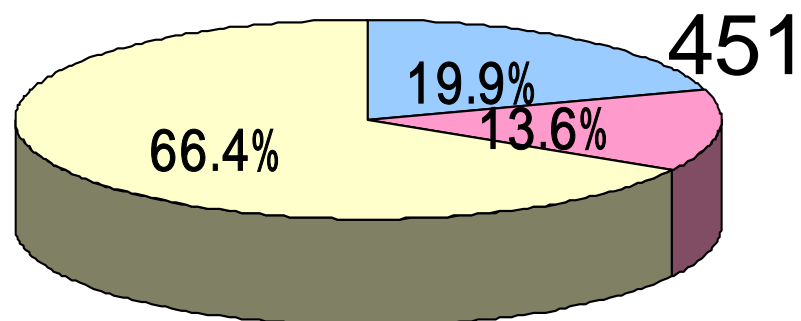
平成19年度



平成18年度

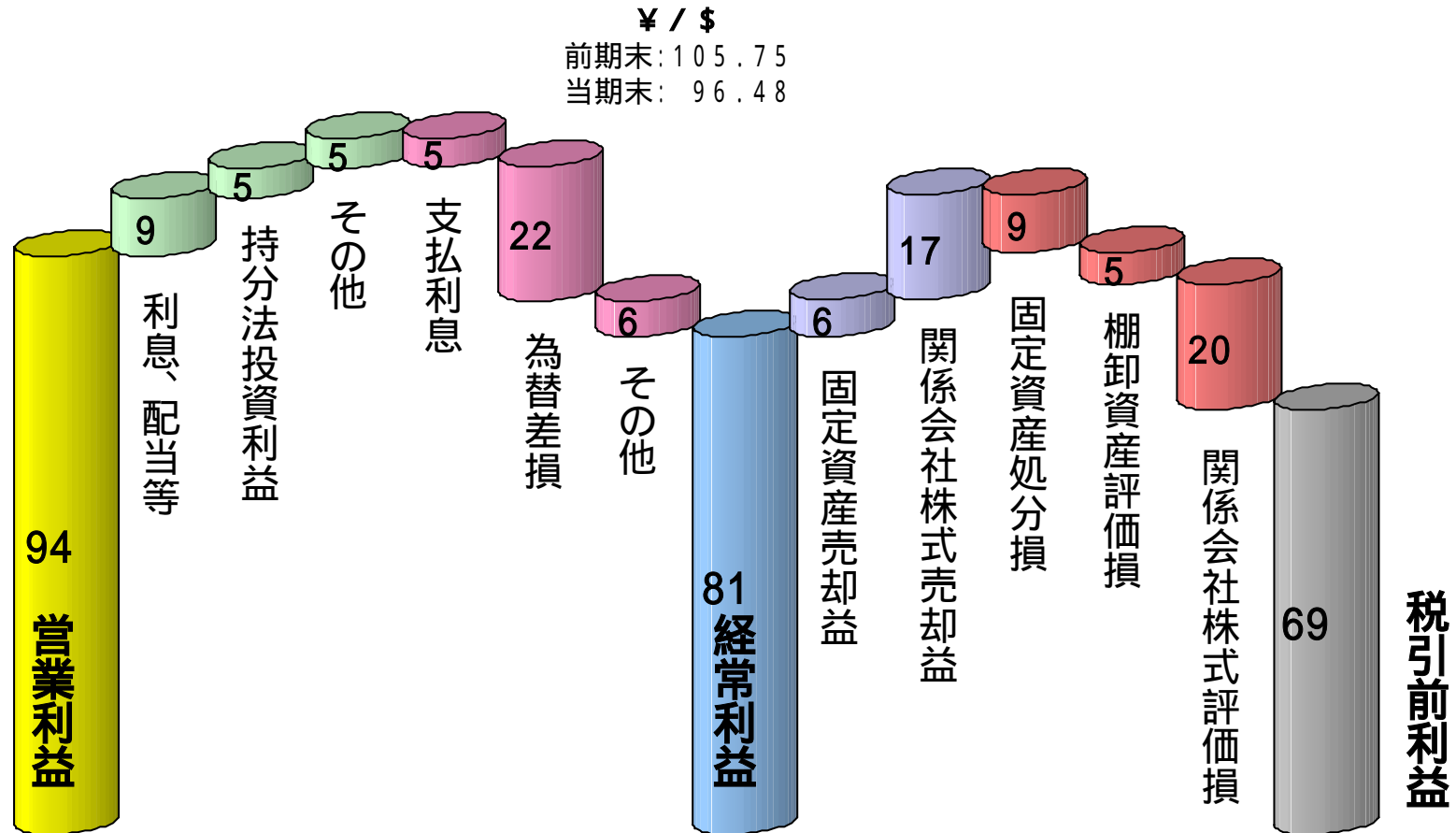


平成20年度



2009年5月期 営業外利益、特別損益

(単位:億円)



世界的すきま発想。



2010年5月期業績予想

【基本戦略】

- ・利益重視の事業運営
- ・グループ経営の推進

2010年5月期 連結損益

世界的すきま発想。



(単位:億円)

	H20年度			H21年度			前年差異		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
売上高	740	603	1,344	655	705	1,360	85	101	16
売上品原価	481	390	871	405	427	832	76	37	39
原価率	65.0%	64.7%	64.9%	61.8%	60.7%	61.2%			
売上総利益	259	213	472	250	277	528	9	64	55
販管費	192	187	379	200	207	408	9	20	29
営業利益	67	26	94	50	70	120	17	44	27
営業外損益	11	2	13	0	0	0	11	2	13
経常利益	57	23	81	50	70	120	7	47	40
特別損益	27	15	12	2	0	2	25	15	10
税引前利益	30	38	69	48	70	118	18	32	49
法人税等	13	22	36	22	27	49	9	5	13
少数株主利益	1	3	4	5	4	9	6	7	13
当期純利益	18	19	37	21	39	60	3	20	23

2010年5月期 連結損益(3年間推移)

世界的すきま発想。



(単位:億円)

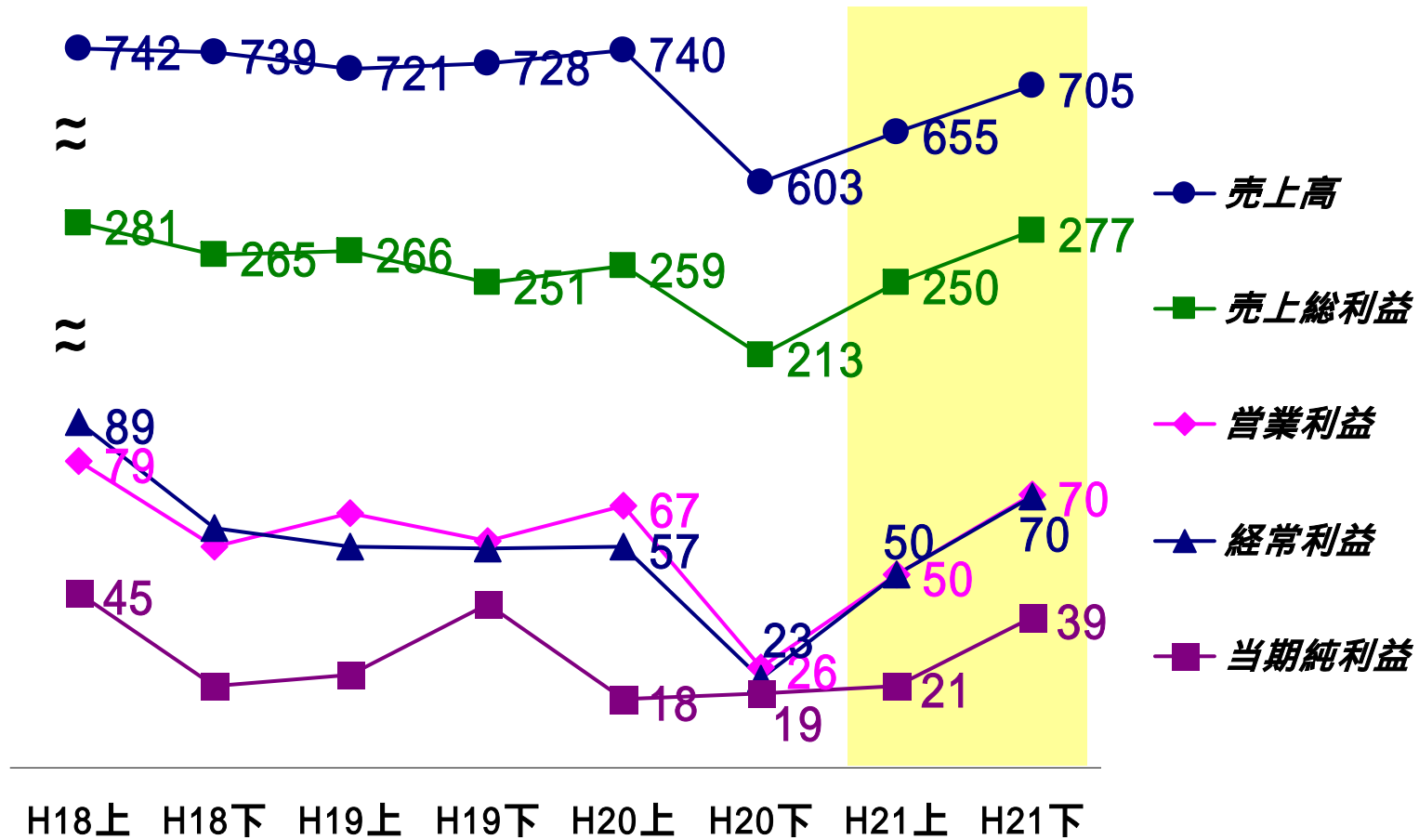
	H19年度	H20年度	H21年度	前年差異 年間	H19差異 年間
	年間	年間	年間		
売上高	1,449	1,344	1,360	16	89
売上品原価	932	871	832	39	100
原価率	64.3%	64.9%	61.2%		
売上総利益	517	472	528	55	10
販管費	393	379	408	29	15
営業利益	125	94	120	27	5
営業外損益	10	13	0	13	10
経常利益	114	81	120	40	6
特別損益	13	12	2	10	15
税引前利益	127	69	118	49	9
法人税等	54	36	49	13	5
少数株主利益	7	4	9	13	2
当期純利益	66	37	60	23	6

回復の足取り

世界的すきま発想。



(単位:億円)



連結売上高・営業利益推移

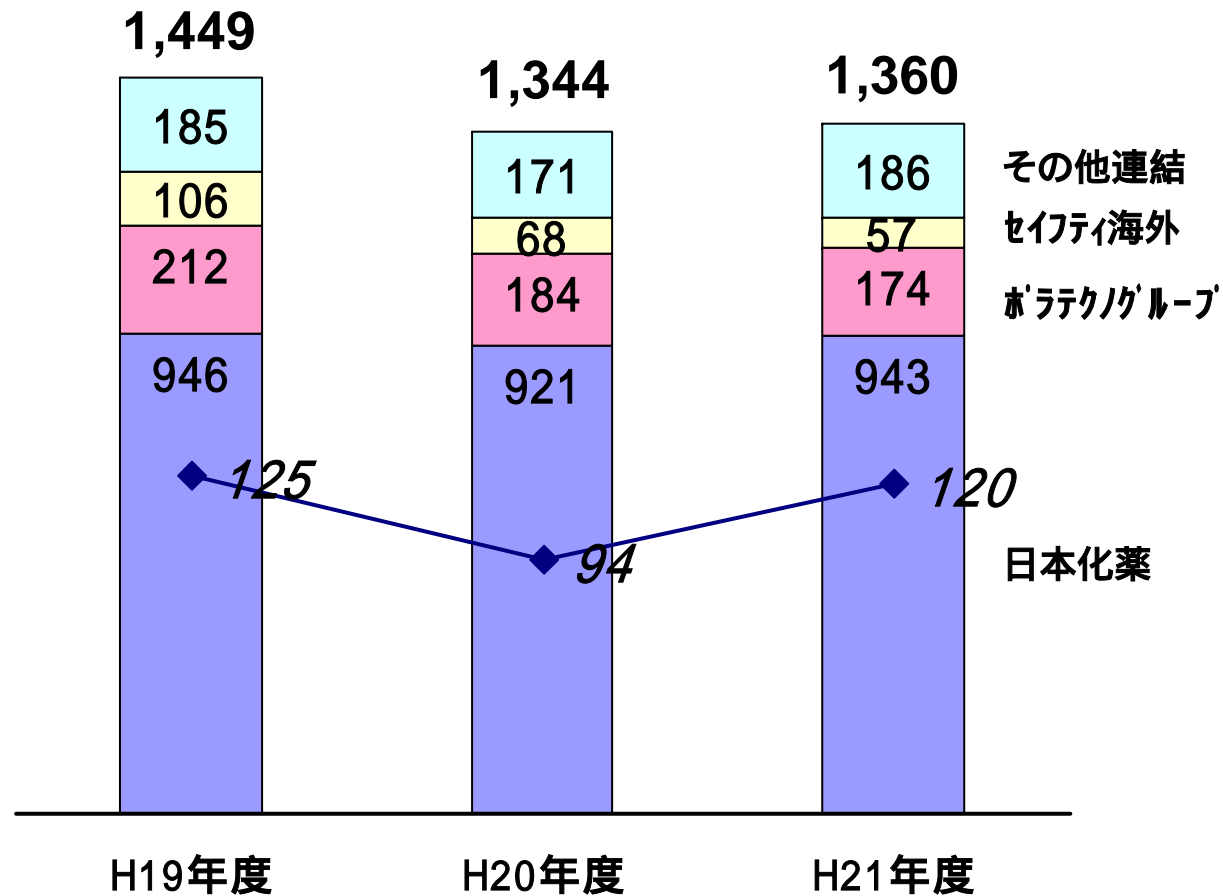
(各区分の売上高は消去後)

世界的すきま発想。



(単位:億円)

◆ : 営業利益

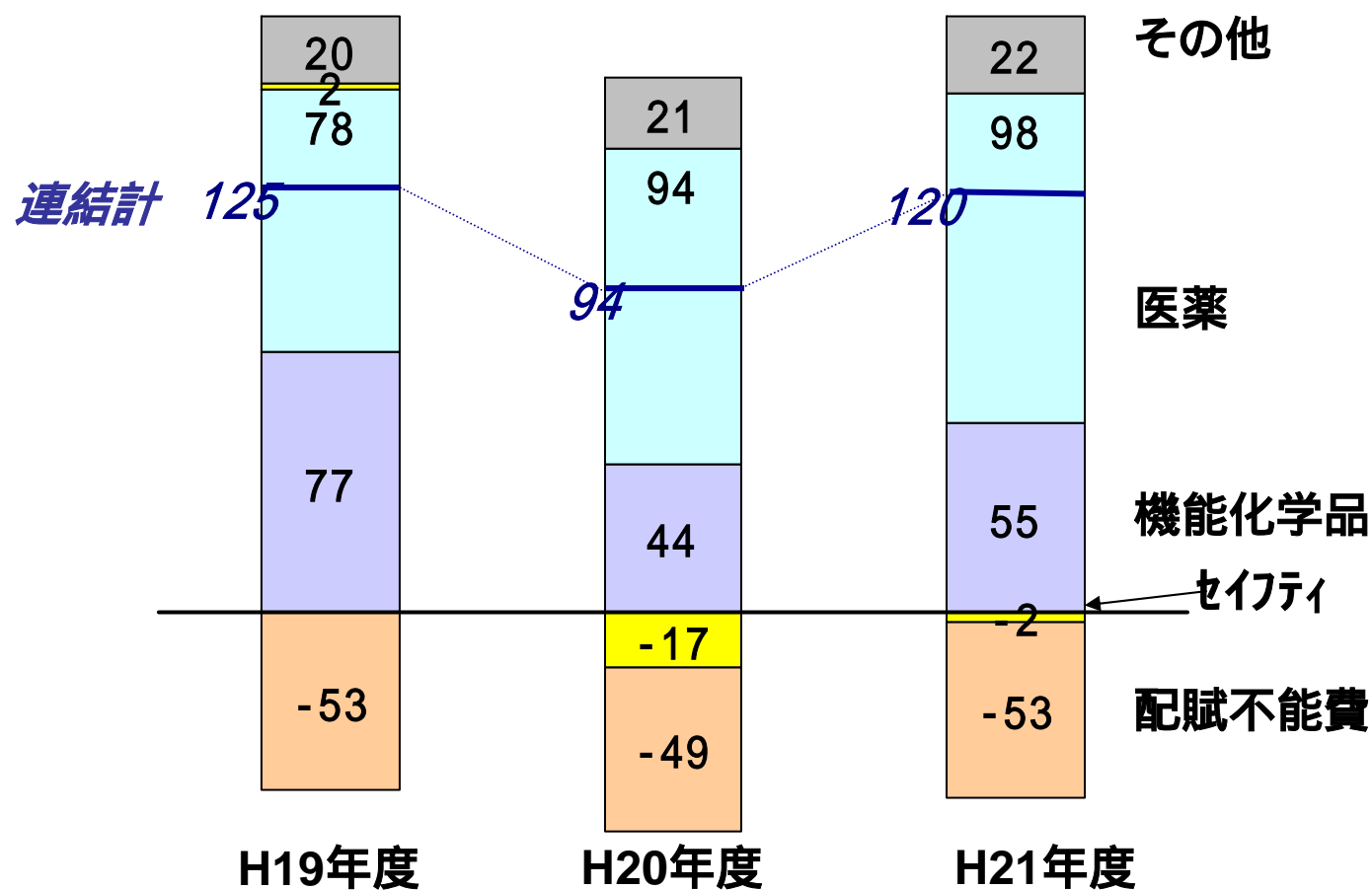


連結営業利益推移 - セグメント別 -

世界的すきま発想。

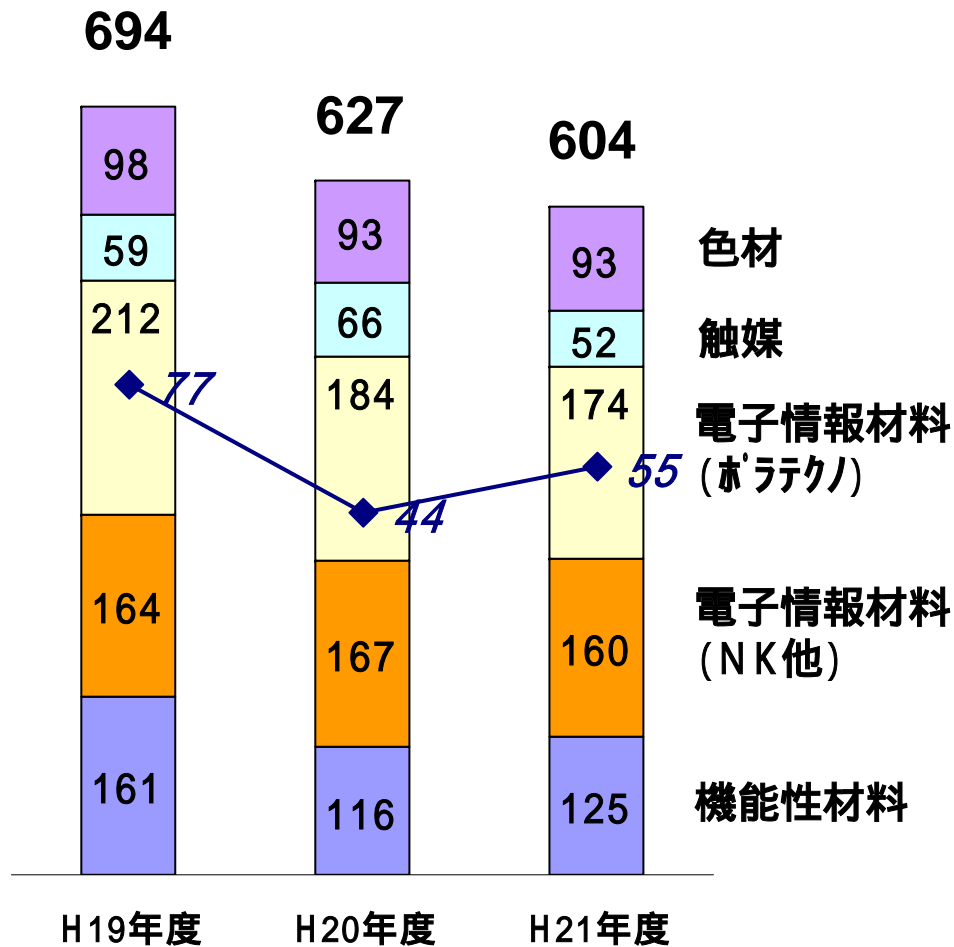


(単位:億円)



売上・営業利益推移 機能化学品事業

◆: 営業利益



・強みをより強く
 ・強靱な利益体質
 個々の事業で
 損益分岐点を下げる

【機能性材料】

- ・エポキシ事業の体質改善
- ・グリーン材の拡大
- ・次世代エポキシの創出

【電子情報材料】

- ・不採算品の整理、撤退
- ・地域×分野で販売戦略を構築
- ・ポラテクノ事業の再構築

【触媒】

- ・リピート受注
- ・新規顧客の獲得

【色材】

- ・中国市場での積極的な展開

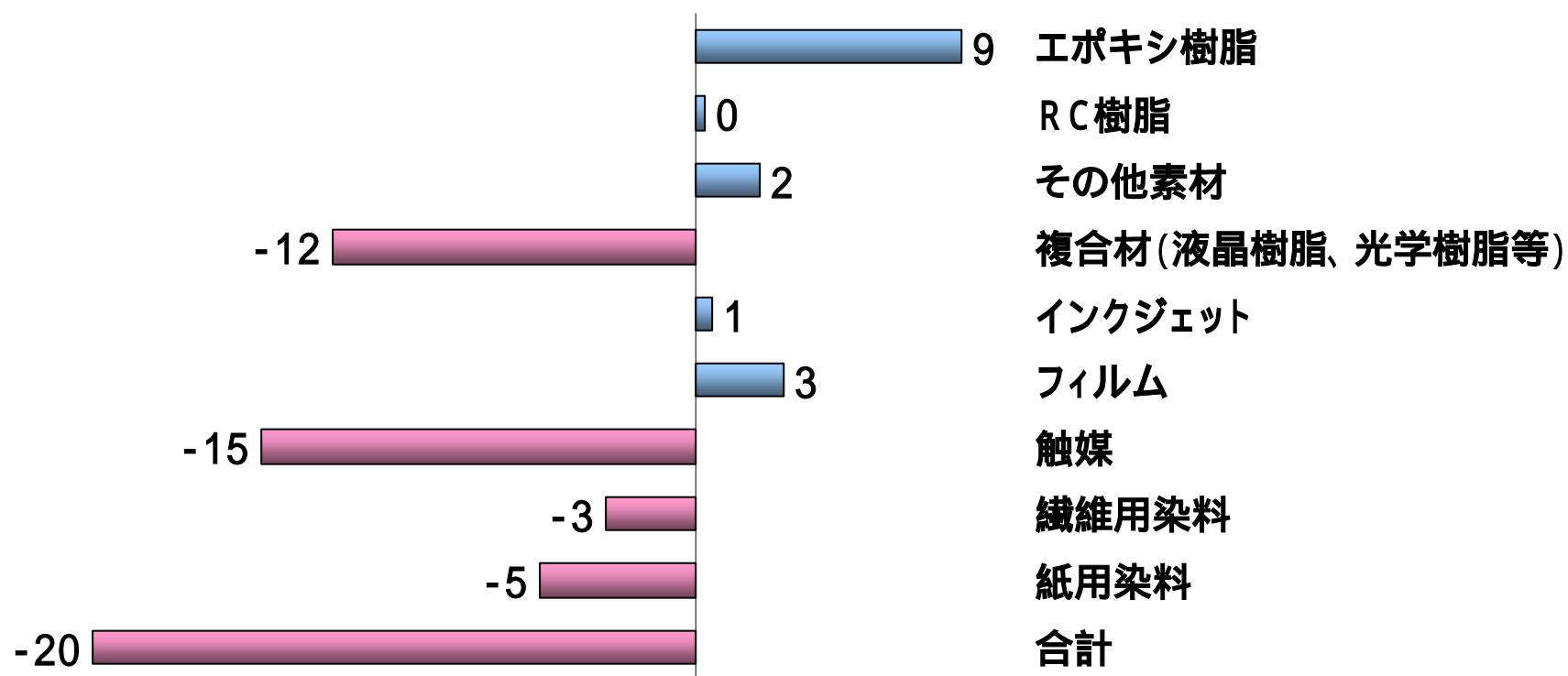
種属別売上 前年増減 機能化学品事業 (単体)

世界的すさまじい発想。



(単位:億円)

平成21年度
(対平成20年度)

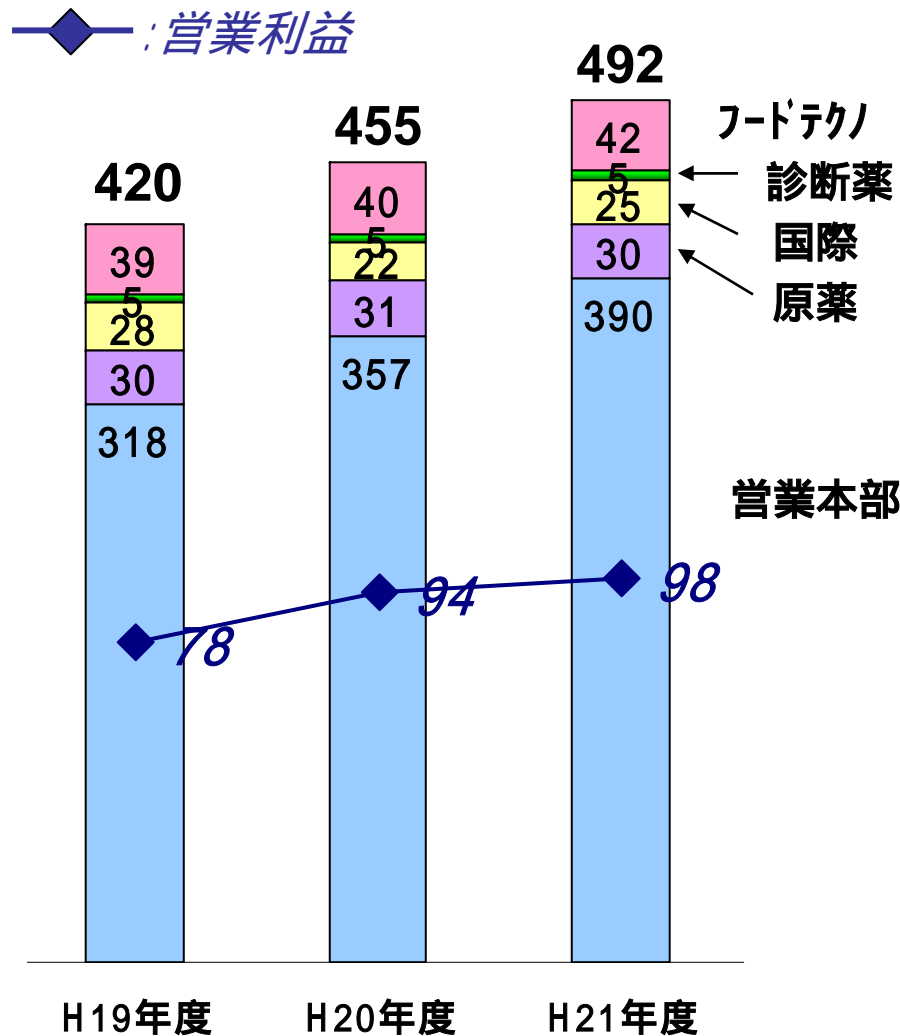


売上・営業利益推移 医薬事業 (消去前)

世界的すきま発想。



(単位:億円)



・スペシャリティー & ジェネリック
ファーマとして展開

【営業本部】

がん関連製品の品揃えで

”One Stop Service”

- ・既存品の歯止め
- ・LCM品の拡大
- ・ジェネリック品の更なる拡大
- ・新たなジェネリック品の導入

【原薬国際営業】

- ・受託事業の安定化

【診断薬】

- ・1.5AG (糖尿病診断薬)の
海外展開

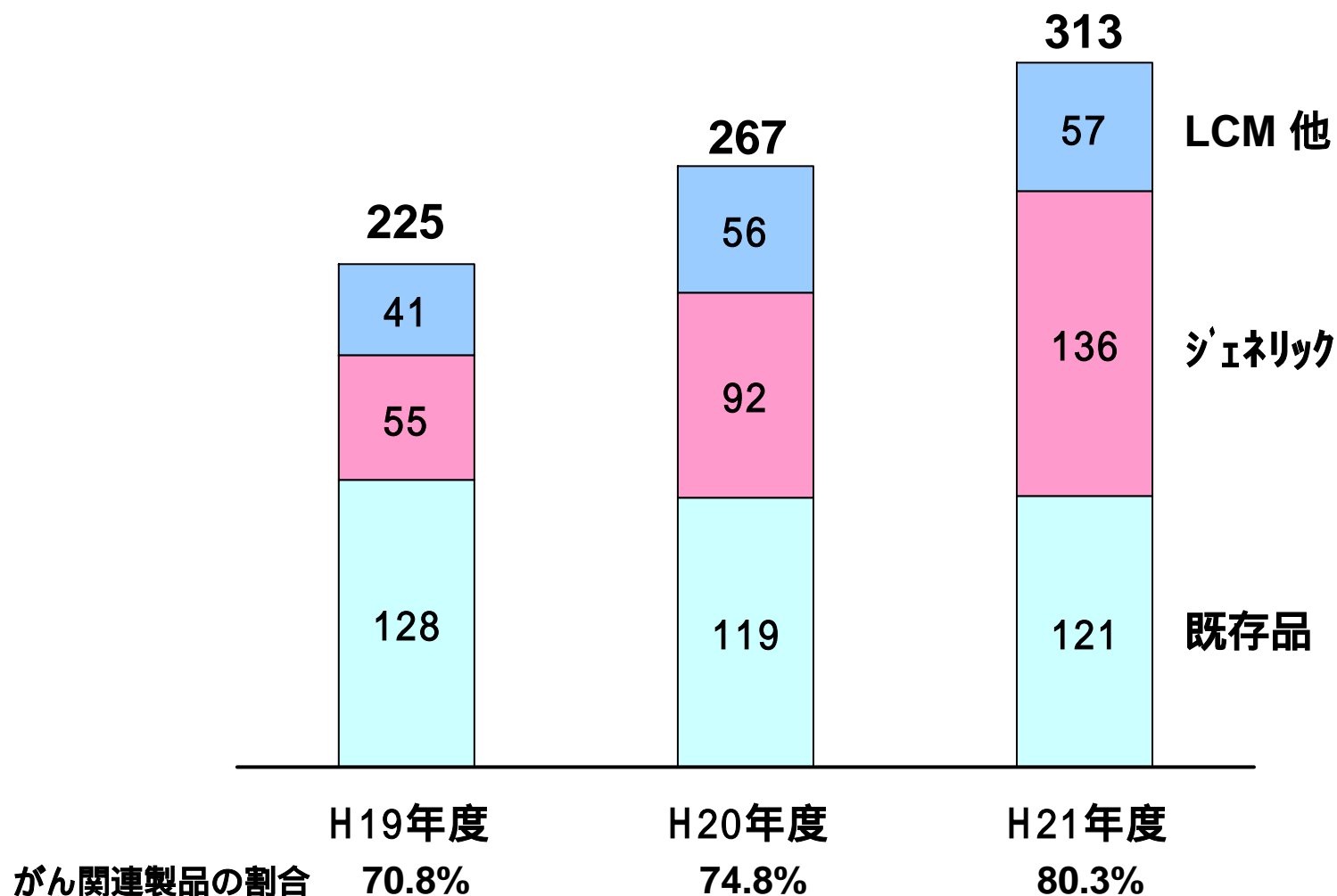
積極的に研究開発投資

がん関連製品売上推移 医薬事業

世界的すきま発想。



(単位:億円)

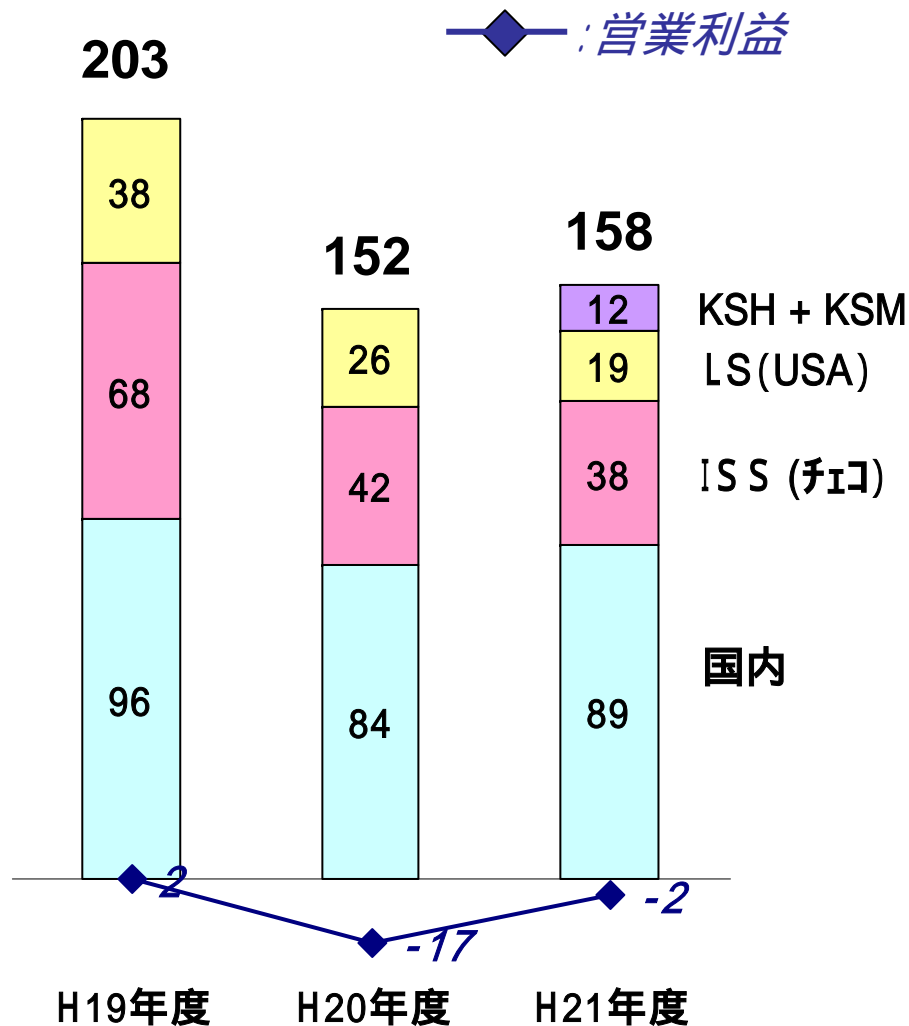


売上・営業利益推移 セイティシステムズ事業

世界的すきま発想。



(単位:億円)



・3極・6拠点の連携で
グローバルに、効率的に展開
収益の改善へ

【アジア】
姫路工場、KSH(中国)
【北米】
LS(米国)、KSM(メキシコ)
【欧州】
ISS、NKCZ(チェコ)

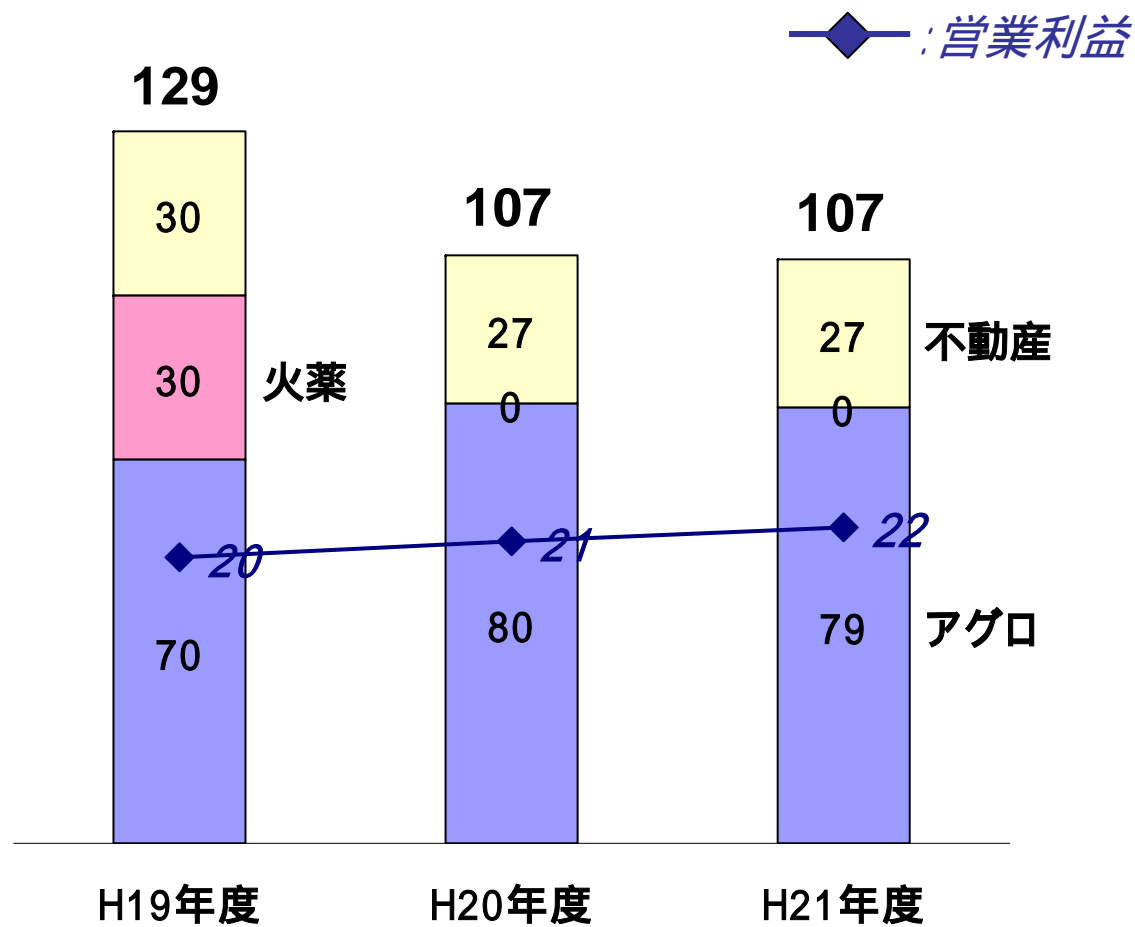
・経営資源の有効活用と最適化
・グローバルに展開のできる製
品の開発
・部品の共通化とコストダウン

売上・営業利益推移 その他事業

世界的すきま発想。



(単位:億円)




医薬品新製品開発状況 医薬事業

世界的すきま発想。



治験薬記号(一般名) および剤型	予定される効能又は効果、 対象疾患名および症状名	開発段階		その他
		国内	海外(地域)	
NK012 (高分子ミセル化 カプトテシン類)注射剤	大腸癌	第 相		
	乳癌、肺癌		第 相 (米国)	
NK105 (高分子ミセル化 パクリタキセル)注射剤	胃癌	第 相		起源: ナノキャリア
NK211 (ノキテカン塩酸塩) 注射剤	卵巣癌	追加試験		起源: グラクソ・スミスクライン
NK911 (高分子ミセル化ト キソルビシン塩酸塩)注射剤	固形癌	第 相		起源: 東京女子医科大学
NKQ-01 (フィンタニル) 口腔粘膜貼付剤	癌性疼痛	第 相		起源: 救急薬品工業
PMCJ-9 (BCGコンノート株) 膀胱用注入剤	膀胱癌(再発予防)	申請		起源: サノフィパスツール

 第25回日本DDS学会
ランチョンセミナー 5

2009. **7.4** Sat,
12:00-12:45

東京ドームホテル

A会場 B1F「天空B」

文京区後楽1-3-61 TEL: 03-5805-2111 (代議)

Advances in the Camptothecins as Cancer Therapy: An Update on NK012

座長 | **島田 安博** 先生

国立がんセンター中央病院 消化器内科

演者 | **Howard A Burriss III, MD**

Chief Medical Officer,
Director, Drug Development,
The Sarah Cannon Research Institute

共催：第25回日本DDS学会・協日本化薬株式会社

世界的すきま発想。

 **日本化薬**

Global "sukima" ideas

